

SD-KPI スタンダード2016-2021

業種別マテリアルな

「持続可能な開発」重要業績評価指標規格の標準 (SD-KPIs)

～年次報告書と機関投資家向け～

開発製作者: SD-M™ GmbH

協賛: ドイツ連邦環境省、米国サステナビリティ会計基準審議会



Federal Ministry for the
Environment, Nature Conservation,
Building and Nuclear Safety

著作権／商標／免責／インプリント

著作権及び商標について

刊行物「SD-KPI Standard 2010-2015」「SD-KPI Standard 2016-2021」「the SD-KPIIntegration™ Standards」「SD-KPIInventur™」「SD-KPIInventory™」「“SD-KPIIndex™: How to integrate material ESG indicators into mainstream indices and benchmarks”」（記載されたインデックスのコンセプトを含む）及び「SDKPIInform™ データベース」並びにこれらの全ての側面は、著作権により保護されています。これらの刊行物、データベース、コンセプトの無断複写・転載を禁止します。あらゆる種類の金融商品・サービス（ESGインテグレーション、投資ファンド、マニフェスト、株式・確定利付債インデックス／ベンチマーク、リサーチ、委託、情報提供など）に関するこれらの刊行物、データベース、コンセプトのあらゆる商業的利用は、SD-M™ GmbH（以下、「SD-M™」という。）の事前の同意及び／又は同社からの商標（SD-KPIInform™, SD-KPIInventory™, SD-KPIInventur™, SD-KPIInventar™, SD-KPIIntegration™, SD-KPIIndex™, SD-KPIInvest™）の使用許諾を得る必要があります。上記刊行物、データベース、コンセプトのあらゆる無断利用は、著作権法等の法律に違反し、法的措置の対象となります。ただし、SD-KPI Standardsを、各企業が自らのビジネスマネジメント及びレポーティングシステムのために利用することは無償で許可かつ奨励されるものです。

免責

SD-M™の提供する情報又はサービスは、金融に関する分析や投資に関する助言・コンサルティングを構成するものではありません。お客様にご利用いただく情報又はサービスによって、かかる情報の実際の正確性、完全性、信頼性又は利用可能性に関して、又はこれらに関する企業、地域、産業、国へのビジネス、投資の有用性に関して、SD-M™は何ら意見、声明を述べるものではありません。SD-M™は、故意または重大な過失がない限り、一切の法的責任（賠償責任を含む）を負いかねます。また、SD-M™は、故意の場合を除き、間接的又は派生的な損害について責任を負うものではありません。強行法規に基づく請求権、特に人間の生命、身体、健康への損害に起因する請求権はこの影響を受けません。

インプリント

© SD-M™ GmbH, ドイツ, 2016年9月
インターネット: www.SD-M.de/en/
Eメール: info@SD-M.de
カバーデザイン: www.bert-odenthal.de
カバー写真: © moxduul / Fotolia.de

序論

「持続可能な開発」重要業績評価指標 (Sustainable Development Key Performance Indicators : SD-KPIs) は、環境 (E)、社会 (S)、ガバナンス (G) に関する最もマテリアルな三大指標であり、68業種をカバーしています。2010年1月に出版されたSD-KPIスタンダード2010-2015¹が、この分野初の業種別マテリアルなESG指標規格です。SD-M™ GmbH社はドイツ環境省より委託され、計2兆ユーロに上る資金を運用する世界の投資家とアナリストを調査しました。SD-KPIsは、ドイツ及びEU会計ルール²に準じて発行義務があるマネジメントレポート内に開示するサステナビリティ情報として、2009年にドイツ環境省より歓迎されました。更にSD-KPIsは、ミュンスター大学のヨルグ・ベトゲ (Joerg Baetge) 教授が行う「最優秀年次報告書」コンペティションに使われるトップ10の基準の中でも上位に位置されています。

欧州企業は、マネジメントレポートにおいて「環境や従業員に関連する情報を含め、特定の事業に関わる非財務主要業績指標」を必要に応じて開示する義務があります³。(EU会計指令2013/34/EUの19条(1)及び19条(a)と会計改正指令2014/95/EUを参照) EU委員会は、非財務情報開示方法に関する拘束力のないガイドラインを現在作成中です。そこには、目的適合性があり (relevant)、有益 (useful) で比較可能な非財務情報開示を企業に促進することを視野に入れ、一般及びセクター特有の非財務主要業績評価指標も盛り込む方向が示唆されています。(改正会計指令2014/95/EUの2条を参照) EU委員会はこのガイドラインを2016年12月6日に公開予定です。機関投資家には、財務業績に関連する環境、社会及びガバナンス (ESG) 指標を考慮する受託者義務があるのです³。

SD-KPIスタンダード 2016-2021 は、業種別マテリアルなESG指標規格における最初の標準 (a standard of standards) です。SD-KPIスタンダードは著作権で保護されています。金融商品/サービス向けはもとより、いかなる商業的利用でも、SD-M™ GmbH社の事前の同意が必要です。(別項(2ページ)「著作権 / 商標権 / 免責事項 / 発行元」を参照) SD-KPIスタンダード 2016-2021 はドイツ環境・建設省はもとより、米国サステナビリティ会計基準審議会 (SASB; 承認: ジャン・ロジャース創業者兼最高経営責任者) から支援を受けています。SASBはサステナビリティ会計基準の発行を通じて、公開企業が規則で定められた報告書を介して、マテリアル情報を開示することを投資家に促す米国の独立系免税非営利団体 (501(c)(3)) です。SASBスタンダードは企業による比較可能な情報の報告を促し、結果として投資家と企業双方が業績をベンチマークすることを可能にしています。現在、10セクター79業種の暫定的スタンダードが利用可能です。(www.SASB.orgを参照) SASBはSD-KPIスタンダード2016-2021を含む業界特有なESGデータ開示の向上に努めています。SD-KPIスタンダード 2016-2021の日本語訳及び中国語訳も同じく2016年に公開予定です。

SD-KPIスタンダード2016-2021の中のSD-KPIsは、SD-KPIスタンダード 2010-2015のSD-KPIsと、SASBスタンダードのトピックスと会計メトリックスの2規格を50%ずつの均等比重で組み合わせ決定されています。SD-KPIスタンダード2016-2021はSASB(承認: アンドリュー・コリンズ・テクニカルディレクター)により改訂されています。SASBは、SD-KPI分析とSASBスタンダードの「重複度の高さ」を見出し、SD-KPIのアプローチと同様に、SD-M™ GmbH社による「各業界の課題のランク付けと優先順位の付与方法」を評価しています。SD-KPIスタンダード2016-2021は、ドイツ環境・建設省のワークショップを通じて更に改訂されました。次のワークショップ参加者に謝意を表します。ヨアキム・ガンゼ氏 (KPMG)、ヘンドリック・ガーツ博士 (Sustainalytics)、トミー・ピエモンテ氏 (imug)、エックハート・プリンケ博士 (Vescore)、マルクス・ブラッチェ氏 (DZ Bank)、アンドレア・ウェバー氏 (Bank J. Safra Sarasin)、パトリック・ヴィルト氏 (GES Switzerland)。また、世界産業分類基準 (GICS) の利用をSD-KPIスタンダードの骨組みの一部として、その利用を許諾したS&Pダウジョーンズ・インデックスにも感謝の意を述べます。

¹ SD-KPIスタンダード 2010-2015への回答者は次の通り。Crédit Agricole Cheuvreux (現Kepler Cheuvreux Transition Research)、Dexia Asset Management (現Candriam)、Ethix SRI Advisors (現ISS-Ethix)、GES Investment Services (現GES Global Engagement Services)、Hermes Equity Ownership Services (現Hermes Investment Management)、imug/EIRIS (現imug/Vigeo Eiris)、KLD Research & Analytics (現MSCI ESG Research)、RiskMetrics Group (現MSCI ESG Research)、Sarasin (現Bank J. Safra Sarasin)、社会的責任投資フォーラム (SIFJ; 現日本サステナブル投資フォーラム、JSIF; SIFJは回答準備に次の5名を選出: 山崎明美 (日本シェアホルダーサービス)、内田宏樹 (クレアン)、足達英一郎 (日本総合研究所)、新谷大輔 (三井物産戦略研究所)、河口真理子 (大和総研グループ、現日本サステナブル投資フォーラム代表理事)、Société Générale Corporate & Investment Banking (SGCIB) Cross-Asset Research, Sustainalytics, Vigeo (現Vigeo Eiris)。SD-M™、SD-KPIスタンダード2010-2015のダウンロードは <http://www.sd-m.de/en/sd-kpis.html>。

² 参照ドイツ環境省編集「投資家は何を求めているのか (Was Investoren wollen)」, 2009年ベルリン、12ページ。

³ 参照 フレッシュフィールド・ブルックハウス・デリンガー著「環境・社会・ガバナンス課題の投資への組み入れに関わる法的枠組 (A legal framework for the integration of environmental, social and governance issues into institutional investment)」、2005年、13ページ。PRI, UNEP FI 著「21世紀の受託者責任 (Fiduciary duty in the 21st century)」2015年、EU委員会委託によりEY著「資源効率と投資家の受託者責任 (Resource Efficiency and Fiduciary Duties of Investors) 2015年。

SD-M™ GmbH 社は Sustainalytics と共同で、4300 社以上の SD-KPIs の評価付き SD-KPIInform™ データベースをアセット・オーナー、アセット・マネジャー、並びに指数プロバイダー及びデータプロバイダーに提供しています。SD-KPIInform™ データベースに基づき、株式及び債権ポートフォリオの分析 (SD-KPIInventory™)、更に指数プロバイダー STOXX™ と弊社は iSTOXX™ SD-KPIIndex™ family にも着手しました。後者は現在 EURO iSTOXX 50 SD-KPI、iSTOXX Europe 50 SD-KPI、iSTOXX Europe 600 SD-KPI の 3 種類の指数から構成されています。
(www.SD-M.de/en/ を参照)

日本 ESG 市場への紹介

昨今の日本の機関投資家と企業の ESG 投資への関心の高まりは注目すべき事象です。直接的なトリガーは年金積立金管理運用独立行政法人 (GPIF) が 2015 年 9 月に、国連責任投資原則 (PRI) に署名したことだったでしょう。しかし、間接的ではあるもののより大きな要因は、グローバル言語を使って責任行動を伝達しようとする企業の「自信の回復」ではないでしょうか。多くの日本企業はその技術や仕組みによりイノベーションの最先端に立ち、その市場環境とともに継続的な「改善」を成し遂げてきました。機関投資家サイドもこれら持続的な改善を企業分析にある程度織り込んできたのだと思います。しかし、経済のグローバル化や情報流通と拡散により企業も機関投資家も「責任ある行動」を発信し説明する必要性が高まりました。こうした中、日本における ESG の最大の課題は、企業と機関投資家がマテリアルなリスクと好機を表現し認識し合うことだと思われる。

SD-KPI スタandard 2016-2021 は、日本と同様の産業構造を持ち、モノづくりの国としてサステナビリティを内包してきたドイツで生まれました。従業員 500 人以上を雇用する金融機関を含むドイツ企業では、EU 非財務情報開示指令の国内法化に伴い、ESG 情報の発信に取り組んでいます。また、2016 年 10 月にドイツ投資信託協会 (BVI) が受託者責任と ESG インテグレーションの行動基準を発表したことで、機関投資家にも ESG を意識した運用プロセスが求められています。

ドイツ環境省と SASB の後援を受けて 2016 年末に発足した SD-KPI Standard 2016-2021 は、報告者の主体性に重点を置いたシンプルでマテリアルなスタANDARD です。日本の企業や機関投資家の価値創造プロセスへのインテグレーションと発信にお役に立つことを願っております。

佐久間京子

サステナビリティ・アナリシス・アンド・コンサルティング社 (SA&C) 代表

2017 年 3 月 31 日

目次

著作権／商標／免責／インプリント	2
序論	3
日本 ESG 市場への紹介	4
1 エネルギー	11
1.1 エネルギー	11
1.1.1 エネルギー設備・サービス	11
1.1.1.1 SD-KPI 1: 安全衛生パフォーマンス (39%)	11
1.1.1.2 SD-KPI 2: 生産の温室効果ガス効率 (32%)	11
1.1.1.3 SD-KPI 3: 企業倫理不祥事と防止対策 (29%)	11
1.1.1.4 その他の指標	11
1.1.2 石油・ガス・消耗燃料	11
1.1.2.1 SD-KPI 1: 生産の温室効果ガス効率 (40%)	11
1.1.2.2 SD-KPI 2: 操作事故と防止対策 (31%)	11
1.1.2.3 SD-KPI 3: 製品の温室効果ガス排出と埋蔵量 (29%)	12
1.1.2.4 その他の指標	12
2 素材	12
2.1 素材	12
2.1.1 化学	12
2.1.1.1 SD-KPI 1: 操作事故と安全衛生パフォーマンス (39%)	12
2.1.1.2 SD-KPI 2: 生産の温室効果ガス効率 (33%)	12
2.1.1.3 SD-KPI 3: 危険有害性製品に対する持続可能性のある製品の比率 (28%)	12
2.1.2 建設資材	12
2.1.2.1 SD-KPI 1: 生産のエネルギー効率 (42%)	12
2.1.2.2 SD-KPI 2: 生産の温室効果ガス効率 (32%)	13
2.1.2.3 SD-KPI 3: 安全衛生パフォーマンス (26%)	13
2.1.2.4 その他の指標	13
2.1.3 容器・包装	13
2.1.3.1 SD-KPI 1: 生産の温室効果ガス効率とエネルギー効率 (55%)	13
2.1.3.2 SD-KPI 2: リサイクル原料・持続可能性のある原料の割合 (45%)	13
2.1.3.3 その他の指標	13
2.1.4 金属・鉱業	13
2.1.4.1 SD-KPI 1: 環境マネジメントシステムの監査カバレッジとパフォーマンス (35%)	13
2.1.4.2 SD-KPI 2: 安全衛生パフォーマンス (34%)	14
2.1.4.3 SD-KPI 3: 地域社会との関係 (31%)	14
2.1.5 紙製品・林産品	14
2.1.5.1 SD-KPI 1: 生産の温室効果ガス効率 (42%)	14
2.1.5.2 SD-KPI 2: リサイクル原料・持続可能性のある原料の割合 (30%)	14
2.1.5.3 SD-KPI 3: 水資源強度 (28%)	14
3 資本財・サービス	15
3.1 資本財	15
3.1.1 航空宇宙・防衛	15
3.1.1.1 SD-KPI 1: 企業倫理不祥事と防止対策 (45%)	15
3.1.1.2 SD-KPI 2: 製品利用時の燃料経済性 (32%)	15
3.1.1.3 SD-KPI 3: 論争を招く兵器へのエクスポージャー (23%)	15
3.1.1.4 その他の指標	15
3.1.2 建設関連製品	15
3.1.2.1 SD-KPI 1: 製品の有害化学物質管理 (37%)	15
3.1.2.2 SD-KPI 2: 生産の温室効果ガス効率 (32%)	15
3.1.2.3 SD-KPI 3: 「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (31%)	16
3.1.3 建設・土木	16
3.1.3.1 SD-KPI 1: 「環境デザイン」・エコラベル・サービスの割合 (48%)	16
3.1.3.2 SD-KPI 2: 安全衛生パフォーマンス (30%)	16
3.1.3.3 SD-KPI 3: サービスの構造的整合性と安全性 (22%)	16
3.1.4 電子機器	16
3.1.4.1 SD-KPI 1: 「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (37%)	16
3.1.4.2 SD-KPI 2: 生産の温室効果ガス効率 (34%)	16

3.1.4.3	SD-KPI 3: クリティカルマテリアル及び紛争マテリアルの割合 (29%)	17
3.1.4.4	その他の指標	17
3.1.5	コングロマリット	17
3.1.5.1	SD-KPI 1: 生産及び製品利用時のエネルギー効率・温室効果ガス効率 (41%)	17
3.1.5.2	SD-KPI 2: 組織内及びサプライチェーンにおける ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (31%)	17
3.1.5.3	SD-KPI 3: 「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (28%)	17
3.1.6	機械	17
3.1.6.1	SD-KPI 1: 製品利用時のエネルギー効率・温室効果ガス効率 (45%)	17
3.1.6.2	SD-KPI 2: 生産の温室効果ガス効率 (34%)	18
3.1.6.3	SD-KPI 3: 再生製品・有害廃棄物の割合 (21%)	18
3.1.7	商社・流通業	18
3.1.7.1	SD-KPI 1: 組織内及びサプライチェーンにおける ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (50%)	18
3.1.7.2	SD-KPI 2: 流通及び製品利用時のエネルギー効率・温室効果ガス効率 (50%)	18
3.2	商業・専門サービス	18
3.2.1	商業サービス・用品	18
3.2.1.1	SD-KPI 1: 持続可能及び質的に管理されたサービスの割合 (50%)	18
3.2.1.2	SD-KPI 2: 人的資源管理 (HRM) パフォーマンス (50%)	18
3.2.1.3	その他の指標	18
3.2.2	専門サービス	19
3.2.2.1	SD-KPI 1: 持続可能及び質的に管理されたサービスの割合 (50%)	19
3.2.2.2	SD-KPI 2: 人的資源管理 (HRM) パフォーマンス (50%)	19
3.2.2.3	その他の指標	19
3.3	運輸	19
3.3.1	航空貨物・物流サービス	19
3.3.1.1	SD-KPI 1: 運送における温暖化ガス効率 (65%)	19
3.3.1.2	SD-KPI 2: 事故率及び致死率 (35%)	19
3.3.1.3	その他の指標	19
3.3.2	旅客航空輸送業	19
3.3.2.1	SD-KPI 1: 運送における温暖化ガス効率 (57%)	19
3.3.2.2	SD-KPI 2: 事故率及び致死率 (23%)	20
3.3.2.3	SD-KPI 3: 顧客満足度ーストと遅延の頻度 (20%)	20
3.3.3	海運業	20
3.3.3.1	SD-KPI 1: 運送における温暖化ガス効率 (54%)	20
3.3.3.2	SD-KPI 2: 事故率及び致死率 (26%)	20
3.3.3.3	SD-KPI 3: 海洋汚染事故 (20%)	20
3.3.3.4	その他の指標	20
3.3.4	陸運・鉄道	20
3.3.4.1	SD-KPI 1: 運送における温暖化ガス効率 (47%)	20
3.3.4.2	SD-KPI 2: 事故率及び致死率 (41%)	21
3.3.4.3	SD-KPI 3: 顧客満足度ーストと遅延の頻度 (12%)	21
3.3.4.4	その他の指標	21
3.3.5	運送インフラ	21
3.3.5.1	SD-KPI 1: 生産及びインフラ利用時のエネルギー効率・温室効果ガス効率 (38%)	21
3.3.5.2	SD-KPI 2: 環境インパクトアセスメントのパフォーマンス (37%)	21
3.3.5.3	SD-KPI 3: 生産過程及びインフラ利用時の事故率及び致死率 (25%)	21
4	一般消費財・サービス	21
4.1	自動車・自動車部品	21
4.1.1	自動車部品	21
4.1.1.1	SD-KPI 1: 温暖化ガス効率とリサイクル可能な製品の割合 (47%)	21
4.1.1.2	SD-KPI 2: 生産の温暖化排ガス量 (28%)	22
4.1.1.3	SD-KPI 3: 製品の安全性 (25%)	22
4.1.1.4	その他の指標	22
4.1.2	自動車	22
4.1.2.1	SD-KPI 1: 全販売車両 (フリート) の排ガス量 (44%)	22
4.1.2.2	SD-KPI 2: 特に代価パワーエンジン搭載のグリーン自動車の割合 (31%)	22
4.1.2.3	SD-KPI 3: 製品の安全性 (25%)	22
4.1.2.4	その他の指標	22

4.2 耐久消費財・アパレル	23
4.2.1 家庭用耐久財	23
4.2.1.1 SD-KPI 1: 製品利用時のエネルギー効率・温暖化ガス効率 (36%)	23
4.2.1.2 SD-KPI 2: 「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (33%)	23
4.2.1.3 SD-KPI 3: 製品の安全性 (31%)	23
4.2.1.4 その他の指標	23
4.2.2 レジャー用品	23
4.2.2.1 SD-KPI 1: 特に製品内の有害物質に関する製品の安全性 (45%)	23
4.2.2.2 SD-KPI 2: 組織内及びサプライチェーンにおける ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (40%)	23
4.2.2.3 SD-KPI 3: 「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (15%)	23
4.2.3 繊維・アパレル・贅沢品	24
4.2.3.1 SD-KPI 1: 組織内及びサプライチェーンにおける ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (58%)	24
4.2.3.2 SD-KPI 2: サステナビリティラベル製品・認証原料を利用した製品の割合 (32%)	24
4.2.3.3 SD-KPI 3: 科学物質規制コンプライアンス (10%)	24
4.3 消費者サービス	24
4.3.1 ホテル・レストラン・レジャー	24
4.3.1.1 SD-KPI 1: 主要環境インパクトにおける経営パフォーマンス (49%)	24
4.3.1.2 SD-KPI 2: ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (28%)	24
4.3.1.3 SD-KPI 3: 従業員離職率 (23%)	24
4.3.1.4 その他の指標	25
4.3.2 各種消費者サービス	25
4.3.2.1 SD-KPI 1: サステナビリティ課題を統合したサービスの割合 (50%)	25
4.3.2.2 SD-KPI 2: 研修の質と有給雇用 (30%)	25
4.3.2.3 SD-KPI 3: マーケティングとリクルート活動 (20%)	25
4.3.2.4 その他の指標	25
4.4 メディア	25
4.4.1 メディア	25
4.4.1.1 SD-KPI 1: 社会的弊害を伴うキャンペーン・制作に対するサステナブルなキャンペーン・制作の割合 (55%)	25
4.4.1.2 SD-KPI 2: ダイバーシティ経営のパフォーマンス (25%)	25
4.4.1.3 SD-KPI 3: データの機密性パフォーマンス (20%)	26
4.5 小売	26
4.5.1 販売	26
4.5.1.1 SD-KPI 1: 流通の温暖化ガス効率 (48%)	26
4.5.1.2 SD-KPI 2: サプライチェーンにおける環境国際基準と ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (31%)	26
4.5.1.3 SD-KPI 3: エコ・フェアトレードラベル製品の割合 (21%)	26
4.5.2 インターネット販売・カタログ販売	26
4.5.2.1 SD-KPI 1: 流通の温暖化ガス効率 (44%)	26
4.5.2.2 SD-KPI 2: データセキュリティと詐欺保護のパフォーマンス (30%)	27
4.5.2.3 SD-KPI 3: エコ・フェアトレードラベル製品の割合、及びサプライチェーンにおける環境国際基準と ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (26%)	27
4.5.3 複合小売り	27
4.5.3.1 SD-KPI 1: エコ・フェアトレードラベル製品の割合、及びサプライチェーンにおける環境国際基準と ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (45%)	27
4.5.3.2 SD-KPI 2: 最低賃金・従業員離職を含む公正労働行為 (28%)	27
4.5.3.3 SD-KPI 3: 流通の温暖化ガス効率 (27%)	27
4.5.3.4 その他の指標	27
4.5.4 専門小売り	28
4.5.4.1 SD-KPI 1: エコ・フェアトレードラベル製品の割合、及びサプライチェーンにおける環境国際基準と ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (45%)	28
4.5.4.2 SD-KPI 2: 最低賃金・従業員離職を含む公正労働行為 (28%)	28
4.5.4.3 SD-KPI 3: 流通の温暖化ガス効率 (27%)	28
4.5.4.4 その他の指標	28

5 生活必需品	28
5.1 食品・生活必需品小売り.....	28
5.1.1 食品・生活必需品小売り.....	28
5.1.1.1 SD-KPI 1: 製品の品質と安全パフォーマンス (43%).....	28
5.1.1.2 SD-KPI 2: エコ・フェアトレード・安全衛生ラベル製品の割合、及びサプライチェーンにおける環境国際基準とILO国際労働基準の監査カバレッジ (37%).....	28
5.1.1.3 SD-KPI 3: 流通の温暖化ガス効率 (20%).....	29
5.1.1.4 その他の指標.....	29
5.2 食品・飲料・タバコ.....	29
5.2.1 飲料.....	29
5.2.1.1 SD-KPI 1: 水消費量と水利用率 (44%).....	29
5.2.1.2 SD-KPI 2: (非)健康製品とオーガニック材料の割合 (28%).....	29
5.2.1.3 SD-KPI 3: 特にアルコール飲料広報に関するマーケティング倫理規定 (28%).....	29
5.2.2 食品.....	29
5.2.2.1 SD-KPI 1: 食品の安全性、非健康製品、マーケティング倫理に関する論争 (45%).....	29
5.2.2.2 SD-KPI 2: 環境マネジメントシステムとサプライチェーンを含むパフォーマンスの監査カバレッジ (33%).....	30
5.2.2.3 SD-KPI 3: 組織内及びサプライチェーンにおけるILO国際労働基準の監査カバレッジ (22%).....	30
5.2.2.4 その他の指標.....	30
5.2.3 タバコ.....	30
5.2.3.1 SD-KPI 1: 特にタバコマーケティングの罰金と和解に関するマーケティング倫理 (44%).....	30
5.2.3.2 SD-KPI 2: 無煙タバコと非タバコ製品の割合 (30%).....	30
5.2.3.3 SD-KPI 3: ロビー活動の開示 (26%).....	30
5.2.3.4 その他の指標.....	30
5.3 家庭用品・パーソナル用品.....	31
5.3.1 家庭用品.....	31
5.3.1.1 SD-KPI 1: 環境マネジメントシステムと科学物質、パーム油、水、包装に関するパフォーマンスの監査の割合 (75%).....	31
5.3.1.2 SD-KPI 2: 生産の温暖化ガス効率 (25%).....	31
5.3.2 パーソナル用品.....	31
5.3.2.1 SD-KPI 1: 環境マネジメントシステムと科学物質、パーム油、水、包装に関するパフォーマンスの監査の割合 (75%).....	31
5.3.2.2 SD-KPI 2: 生産の温暖化ガス効率 (25%).....	31
6 ヘルスケア	32
6.1 ヘルスケア機器・サービス.....	32
6.1.1 ヘルスケア機器・用品.....	32
6.1.1.1 SD-KPI 1: 製品の品質と安全パフォーマンス (50%).....	32
6.1.1.2 SD-KPI 2: 責任あるマーケティングとヘルスケアへのアクセス (27%).....	32
6.1.1.3 SD-KPI 3: 環境製品のデザインとライフサイクルマネジメント (23%).....	32
6.1.2 ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス.....	32
6.1.2.1 SD-KPI 1: 品質と安全パフォーマンス (45%).....	32
6.1.2.2 SD-KPI 2: ヘルスケアへのアクセス・パフォーマンスと責任あるマーケティング (30%).....	32
6.1.2.3 SD-KPI 3: 人的資源管理 (HRM) パフォーマンス (25%).....	33
6.1.3 ヘルスケア・テクノロジー.....	33
6.1.3.1 SD-KPI 1: 品質と安全パフォーマンス (54%).....	33
6.1.3.2 SD-KPI 2: 研究開発 (R&D) パフォーマンス (46%).....	33
6.2 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス.....	33
6.2.1 バイオテクノロジー.....	33
6.2.1.1 SD-KPI 1: 製品の品質と安全パフォーマンス (41%).....	33
6.2.1.2 SD-KPI 2: 特に臨床試験・治験の安全性に関する研究開発 (R&D) パフォーマンス (30%).....	33
6.2.1.3 SD-KPI 3: 責任あるマーケティングと医薬品へのアクセス (29%).....	33
6.2.2 医薬品.....	34
6.2.2.1 SD-KPI 1: 製品の品質と安全パフォーマンス (41%).....	34
6.2.2.2 SD-KPI 2: 責任あるマーケティング、医薬品へのアクセスと 値頃感 (36%).....	34
6.2.2.3 SD-KPI 3: 特に臨床試験・治験の安全性に関する研究開発 (R&D) パフォーマンス (23%).....	34

6.2.3	ライフサイエンス・ツール/サービス	34
6.2.3.1	SD-KPI 1: 品質と安全パフォーマンス (36%)	34
6.2.3.2	SD-KPI 2: 特に臨床試験・治験の安全性に関する研究開発 (R&D) パフォーマンス (33%)	34
6.2.3.3	SD-KPI 3: 医薬品へのアクセスマネージメントと責任あるマーケティング (31%)	35
7	金融	35
7.1	銀行	35
7.1.1	商業銀行	35
7.1.1.1	SD-KPI 1: リスクマネージメント・環境マネージメントのパフォーマンス (56%)	35
7.1.1.2	SD-KPI 2: 持続可能な開発 (SD) リスクと好機の貸出・資金供給への統合 (32%)	35
7.1.1.3	SD-KPI 3: 顧客満足度 (12%)	35
7.1.2	貯蓄・抵当・不動産金融	35
7.1.2.1	SD-KPI 1: 顧客満足度 (53%)	35
7.1.2.2	SD-KPI 2: 持続可能な開発 (SD) リスクと好機の抵当貸付への統合 (26%)	35
7.1.2.3	SD-KPI 3: リスクマネージメント・環境マネージメントのパフォーマンス (21%)	36
7.2	各種金融	36
7.2.1	各種金融サービス	36
7.2.1.1	SD-KPI 1: 持続可能な開発 (SD) リスクと好機の金融サービスへの透明性のある統合 (45%)	36
7.2.1.2	SD-KPI 2: リスクマネージメント・環境マネージメントのパフォーマンス (32%)	36
7.2.1.3	SD-KPI 3: 顧客満足度 (23%)	36
7.2.2	消費者金融	36
7.2.2.1	SD-KPI 1: 顧客満足度 (72%)	36
7.2.2.2	SD-KPI 2: 持続可能な開発 (SD) リスクと好機の貸出への統合 (28%)	36
7.2.3	資本市場	37
7.2.3.1	SD-KPI 1: リスクマネージメント・環境マネージメントのパフォーマンス (51%)	37
7.2.3.2	SD-KPI 2: 持続可能な開発 (SD) リスクと好機の資産運用・投資銀行業への統合 (31%)	37
7.2.3.3	SD-KPI 3: 顧客満足度 (18%)	37
7.2.4	抵当不動産投資信託 (2016年8月31日時点)	37
7.2.4.1	SD-KPI 1: 建築物の温暖化ガス効率 (75%)	37
7.2.4.2	SD-KPI 2: (サステナブル) グリーン建築物認証の割合 (25%)	37
7.2.4.3	その他の指標	38
7.3	保険	38
7.3.1	保険	38
7.3.1.1	SD-KPI 1: 持続可能な開発 (SD) リスクと好機の資産運用への統合 (44%)	38
7.3.1.2	SD-KPI 2: 持続可能な開発 (SD) リスクと好機の保険商品への統合 (33%)	38
7.3.1.3	SD-KPI 3: 顧客満足度 (23%)	38
8	情報技術	38
8.1	ソフトウェア・サービス	38
8.1.1	インターネットソフトウェア・サービス	38
8.1.1.1	SD-KPI 1: 持続可能な開発 (SD) のソフトウェア、サービスへの統合と温暖化ガス効率 (40%)	38
8.1.1.2	SD-KPI 2: 特にデータセキュリティと機密性に関する顧客満足度 (35%)	38
8.1.1.3	SD-KPI 3: 従業員採用と従業員満足度 (25%)	39
8.1.2	情報技術サービス	39
8.1.2.1	SD-KPI 1: 持続可能な開発 (SD) のサービスへの統合と温暖化ガス効率 (40%)	39
8.1.2.2	SD-KPI 2: 特にデータセキュリティと機密性・ディスラプションに関する顧客満足度 (35%)	39
8.1.2.3	SD-KPI 3: 従業員採用と従業員満足度 (25%)	39
8.1.3	ソフトウェア	39
8.1.3.1	SD-KPI 1: 持続可能な開発 (SD) のサービスへの統合と温暖化ガス効率 (40%)	39
8.1.3.2	SD-KPI 2: 特にデータセキュリティと機密性・ディスラプションに関する顧客満足度 (35%)	40
8.1.3.3	SD-KPI 3: 従業員採用と従業員満足度 (25%)	40
8.2	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	40
8.2.1	通信機器	40
8.2.1.1	SD-KPI 1: 生産及び製品利用時のエネルギー効率・温暖化ガス効率 (37%)	40
8.2.1.2	SD-KPI 2: 「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (36%)	40
8.2.1.3	SD-KPI 3: 組織内及びサプライチェーンにおける ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (27%)	40
8.2.2	テクノロジー・ハードウェア記憶装置・周辺機器	41
8.2.2.1	SD-KPI 1: サプライチェーンにおける環境とソーシャル基準の監査カバレッジ (40%)	41
8.2.2.2	SD-KPI 2: 「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (30%)	41
8.2.2.3	SD-KPI 3: 製品利用時の温暖化ガス効率 (30%)	41

8.2.3 電子装置・機器・部品.....	41
8.2.3.1 SD-KPI 1: ILO 国際労働基準とコンフリクトフリー鉱物の監査カバレッジ (53%)	41
8.2.3.2 SD-KPI 2: 「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (29%)	41
8.2.3.3 SD-KPI 3: 生産及び製品利用時の温暖化ガス効率 (18%)	41
8.3 半導体・半導体製造装置	42
8.3.1 半導体・半導体製造装置.....	42
8.3.1.1 SD-KPI 1: 「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (40%)	42
8.3.1.2 SD-KPI 2: 生産の温暖化ガス効率(35%)	42
8.3.1.3 SD-KPI 3: ILO 国際労働基準とコンフリクトフリー鉱物の監査カバレッジ (25%)	42
9 電気通信サービス	42
9.1 電気通信サービス	42
9.1.1 各種電気通信サービス.....	42
9.1.1.1 SD-KPI 1: 特にアクセス、データ保護・セキュリティに関する顧客満足度 (43%)	42
9.1.1.2 SD-KPI 2: サービスの温暖化ガス効率 (35%)	42
9.1.1.3 SD-KPI 3: 「環境デザイン」サービスの割合 (22%)	43
9.1.1.4 その他の指標.....	43
9.1.2 無線通信サービス.....	43
9.1.2.1 SD-KPI 1: 特にアクセス、データの機密性・セキュリティに関する顧客満足度 (45%)	43
9.1.2.2 SD-KPI 2: サービスの温暖化ガス効率 (33%)	43
9.1.2.3 SD-KPI 3: 電磁波汚染を含む「環境デザイン」サービスの割合 (22%)	43
9.1.2.4 その他の指標.....	43
10 公益事業.....	44
10.1 公益事業.....	44
10.1.1 電力	44
10.1.1.1 SD-KPI 1: 電力生産の温暖化ガス効率 (47%)	44
10.1.1.2 SD-KPI 2: 再生可能エネルギーの割合 (38%)	44
10.1.1.3 SD-KPI 3: 非炭素汚染物質の排出効率 (15%)	44
10.1.2 ガス	44
10.1.2.1 SD-KPI 1: 温暖化ガス効率 (45%)	44
10.1.2.2 SD-KPI 2: 製品の安全性 (44%)	44
10.1.2.3 SD-KPI 3: 非炭素汚染物質の排出効率 (11%)	44
10.1.2.4 その他の指標.....	45
10.1.3 総合公益事業.....	45
10.1.4.1 SD-KPI 1: 水不足マネージメント効率、漏水、水ストレス、気候変動 (44%)	45
10.1.4.2 SD-KPI 2: 水道と放流水質のパフォーマンス (35%)	45
10.1.4.3 SD-KPI 3: 手頃な価格の水及び衛生サービスへのアクセス (21%)	45
10.1.4.4 その他の指標.....	45
10.1.5 独立系発電事業者・再生可能電気事業者.....	45
10.1.5.1 SD-KPI 1: 電力生産の温暖化ガス効率 (46%)	45
10.1.5.2 SD-KPI 2: 再生可能エネルギーの割合 (36%)	45
10.1.5.3 SD-KPI 3: (有害)材料調達と効率 (18%)	46
10.1.5.4 その他の指標.....	46
11 不動産.....	46
11.1 不動産	46
11.1.1 エクイティ不動産投資信託.....	46
11.1.1.1 SD-KPI 1: 建築物の温暖化ガス効率 (75%)	46
11.1.1.2 SD-KPI 2: (サステナブル)グリーン建築物認証の割合 (25%)	46
11.1.1.3 その他の指標.....	46
11.1.2 不動産管理・開発.....	46
11.1.2.1 SD-KPI 1: 建築・建築物の温暖化ガス効率 (39%)	46
11.1.2.2 SD-KPI 2: (サステナブル)グリーン建築物認証の割合 (36%)	47
11.1.2.3 SD-KPI 3: 透明性のある情報及び利害衝突のマネージメント(25%)	47
11.1.2.4 その他の指標.....	47

1 エネルギー

1.1 エネルギー

1.1.1 エネルギー設備・サービス

1.1.1.1 SD-KPI 1: 安全衛生パフォーマンス (39%)

SD-KPI 1は安全衛生パフォーマンスであり、その重要性は3大指標の39%。

出典:

安全衛生パフォーマンス (SD-KPI スタンダード 2010–2015 内の SD-KPI 3)

安全衛生緊急マネジメント (Priority 1 in SASB Research Brief NR0104, 2014, p. 34)

1.1.1.2 SD-KPI 2: 生産の温室効果ガス効率 (32%)

SD-KPI 2は生産の温室効果ガス効率であり、その重要性は3大指標の32%。

出典:

生産の製品の温暖化ガス排出 (SD-KPI スタンダード 2010–2015 内の SD-KPI 1)

排出量削減サービス及び燃料マネジメント (scored 50 in Heat Map of SASB Research Brief NR0104, 2014, p. 34 ~ Priority 4)

1.1.1.3 SD-KPI 3: 企業倫理不祥事と防止対策 (29%)

SD-KPI 3は企業倫理不祥事と防止対策であり、その重要性は3大指標の29%。

出典:

「倫理」は SD-KPI スタンダード 2010–2015 内の最初のその他の指標。

ビジネス倫理と納入の透明性 (Priority 2 in SASB Research Brief NR0104, 2014, p. 34)

1.1.1.4 その他の指標

有害廃棄物と有害な材料の排出 (SD-KPI スタンダード 2010–2015 内の SD-KPI 2 の重要性は 28%)

1.1.2 石油・ガス・消耗燃料

1.1.2.1 SD-KPI 1: 生産の温室効果ガス効率 (40%)

SD-KPI 1は生産の温室効果ガス効率であり、その重要性は3大指標の40%。

出典:

生産の温室効果ガス効率 (SD-KPI スタンダード 2010–2015 内の SD-KPI 1)

温暖化ガス排出 (Priority 1 in SASB Research Brief NR0101, 2014, p. 52)

1.1.2.2 SD-KPI 2: 操作事故と防止対策 (31%)

SD-KPI 2は 操作事故と防止対策であり、その重要性は3大指標の31%。

出典:

有害廃棄物と有害な材料の排出 (SD-KPI スタンダード 2010–2015 内の SD-KPI 3)

安全衛生緊急マネジメント (Priority 1 in SASB Research Brief NR0101, 2014, p. 52)

1.1.2.3 SD-KPI 3: 製品の温室効果ガス排出と埋蔵量 (29%)

SD-KPI 3 は 製品の温室効果ガス排出と埋蔵量であり、その重要性は 3 大指標の 29%。

出典:

製品の温室効果ガス排出 (SD-KPI スタンダード 2010–2015 内の SD-KPI 2)

埋蔵量評価と資本支出 (Priority 4 in SASB Research Brief NR0101, 2014, p. 52)

1.1.2.4 その他の指標

水資源マネジメント (Priority 2 in SASB Research Brief NR0101, 2014, p. 52)

生物多様性インパクト (Priority 3 in SASB Research Brief NR0101, 2014, p. 52)

2 素材

2.1 素材

2.1.1 化学

2.1.1.1 SD-KPI 1: 操作事故と安全衛生パフォーマンス (39%)

SD-KPI 1 は操作事故と安全衛生パフォーマンスであり、その重要性は三大指標の 39%。

出典:

安全衛生パフォーマンス (SD-KPI スタンダード 2010–2015 内の SD-KPI 3)

安全衛生緊急マネジメント (Priority 1 in SASB Research Brief RT0101, 2015, p. III)

2.1.1.2 SD-KPI 2: 生産の温室効果ガス効率 (33%)

SD-KPI 2 は生産の温室効果ガス効率であり、その重要性は三大指標の 33%。

出典:

温室効果ガス排出 (Priority 2 in SASB Research Brief RT0101, 2015, p. II)

生産及び製品のエネルギー効率と温室効果ガス効率 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010–2015)

2.1.1.3 SD-KPI 3: 危険有害性製品に対する持続可能性のある製品の比率 (28%)

SD-KPI 3 は危険有害性製品に対する持続可能性のある製品の比率であり、その重要性は三大指標の 28%。

出典:

化学製品と遺伝子組み換え製品の安全衛生・環境ステュワーシップ (Priority 3 in SASB Research Brief RT0101, 2015, p. II)

使用時の効率性を考慮した製品デザイン (Priority 3 in SASB Research Brief RT0101, 2015, p. II)

2.1.2 建設資材

2.1.2.1 SD-KPI 1: 生産のエネルギー効率 (42%)

SD-KPI 1 は生産のエネルギー効率であり、その重要性は三大指標の 42%。

出典:

エネルギーマネジメント (Priority 1 in SASB Research Brief NR0401, 2014 P. 32)

生産及び製品のエネルギー効率と温室効果ガス効率 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010–2015)

2.1.2.2 SD-KPI 2: 生産の温室効果ガス効率 (32%)

SD-KPI 2 は生産の温室効果ガス効率であり、その重要性は三大指標の 32%。

出典:

温室効果ガス排出 (Priority 2 in SASB Research Brief NR0401, 2014, p. 32)

生産及び製品のエネルギー効率と温室効果ガス効率 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

2.1.2.3 SD-KPI 3: 安全衛生パフォーマンス (26%)

SD-KPI 3 は安全衛生パフォーマンスであり、その重要性は三大指標の 26%。

出典:

健康安全パフォーマンス (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

従業員の健康安全・福利 (Priority 4 in SASB Research Brief NR0401, 2014, p. 32)

2.1.2.4 その他の指標

有害廃棄物及び有毒マテリアルの排出 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

水資源マネジメント (Priority 3 in SASB Research Brief NR0401, 2014, p. 32)

2.1.3 容器・包装

2.1.3.1 SD-KPI 1: 生産の温室効果ガス効率とエネルギー効率 (55%)

SD-KPI 1 は生産の温室効果ガス効率とエネルギー消費効率であり、その重要性は三大指標の 55%。

出典:

温室効果ガス排出 (Priority 1 in SASB Research Brief RT0204, 2015, p. II)

エネルギーマネジメント (Priority 1 in SASB Research Brief RT0204, 2015, p. II)

製品ユニット毎の温暖化ガス排出及びエネルギー消費 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

2.1.3.2 SD-KPI 2: リサイクル原料・持続可能性のある原料の割合 (45%)

SD-KPI 2 はリサイクル原料・持続可能性のある原料の割合であり、その重要性は三大指標の 45%。

出典:

リサイクル原料・持続可能性のある (FSC) 原料の割合 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

製品ライフサイクル・マネジメント (Priority 2 in SASB Research Brief RT0204, 2015, p. II)

材料調達 (Priority 3 in SASB Research Brief RT0204, 2015, p. II)

2.1.3.3 その他の指標

(有害)廃棄物及び有毒マテリアルの排出 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

製品の安全性 (Priority 4 in SASB Research Brief RT0204, 2015, p. II)

2.1.4 金属・鉱業

2.1.4.1 SD-KPI 1: 環境マネジメントシステムの監査カバレッジとパフォーマンス (35%)

SD-KPI 1 は環境マネジメントシステムの監査カバレッジとパフォーマンスであり、その重要性は三大指標の 35%。

出典:

環境マネジメントシステムの監査カバレッジとパフォーマンス (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

製品ユニット毎の温暖化ガス排出及びエネルギー消費 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

水資源マネジメント (Priority 2 in SASB Research Brief NR0302, 2014, p. 35)

エネルギーマネージメント (Priority 3 in SASB Research Brief NR0302, 2014, p. 35)
温室効果ガス排出 (Priority 4 in SASB Research Brief NR0302, 2014, p. 35)

2.1.4.2 SD-KPI 2: 安全衛生パフォーマンス (34%)

SD-KPI 2は安全衛生パフォーマンスであり、その重要性は三大指標の34%。

出典:

従業員の健康安全・福利 (Priority 1t in SASB Research Brief NR0302, 2014, p. 35)
HIV/AIDS 保護を含む健康安全パフォーマンス (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

2.1.4.3 SD-KPI 3: 地域社会との関係 (31%)

SD-KPI 3は地域社会との関係であり、その重要性は三大指標の31%。

出典:

地域社会との関係 (Priority 1t in SASB Research Brief NR0302, 2014, p. 35)
「地域社会の開発」はSD-KPI Standard 2010-2015において最初の「その他の指標」でした。

2.1.5 紙製品・林産品

2.1.5.1 SD-KPI 1: 生産の温室効果ガス効率 (42%)

SD-KPI 1は生産の温室効果ガス効率であり、その重要性は三大指標の42%。

出典:

温室効果ガス排出 (Priority 1 in SASB Research Brief RR0202, 2015, p. 27)
製品ユニット毎の温暖化ガス排出及びエネルギー消費 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

2.1.5.2 SD-KPI 2: リサイクル原料・持続可能性のある原料の割合 (30%)

SD-KPI 2はリサイクル原料・持続可能性のある原料の割合であり、その重要性は三大指標の30%。

出典:

ファイバーソーシングと回収 (Priority 2 in SASB Research Brief RR0202, 2015, p. 27)
リサイクル原料・持続可能性のある原料 (FSC) の割合 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

2.1.5.3 SD-KPI 3: 水資源強度 (28%)

SD-KPI 3は水資源強度であり、その重要性は三大指標の28%。

出典:

水資源マネージメント (Priority 3 in SASB Research Brief RR0202, 2015, p. 27)
直接的環境インパクト: (有害) 廃棄物 と水消費量 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

3 資本財・サービス

3.1 資本財

3.1.1 航空宇宙・防衛

3.1.1.1 SD-KPI 1: 企業倫理不祥事と防止対策 (45%)

SD-KPI 1は企業倫理不祥事と防止対策であり、その重要性は三大指標の45%。

出典：

贈賄と汚職 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

企業倫理 (Priority 3 in SASB Research Brief RT0201, 2015, p. ii)

3.1.1.2 SD-KPI 2: 製品利用時の燃料経済性 (32%)

SD-KPI 2は製品利用時の燃料経済性であり、その重要性は三大指標の32%。

出典：

製品利用時の燃料経済性と排出量 (Priority 4 in SASB Research Brief RT0201, 2015, p. ii)

エネルギー・燃料効率 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

3.1.1.3 SD-KPI 3: 論争を招く兵器へのエクスポージャー (23%)

SD-KPI 3は論争を招く兵器へのエクスポージャーであり、その重要性は三大指標の23%。

出典：

論争を招く兵器へのエクスポージャー (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

論争を招く兵器 (on SASB Industry Watchlist in SASB Research Brief RT0201, 2015, p. 32)

3.1.1.4 その他の指標

製品の安全性 (Priority 1 in SASB Research Brief RT0201, 2015, p. ii)

3.1.2 建設関連製品

3.1.2.1 SD-KPI 1: 製品の有害化学物質管理 (37%)

SD-KPI 1は製品の有害化学物質管理であり、その重要性は三大指標の37%。

出典：

製品内の化学物質マネジメント (Priority 1 in SASB Research Brief CN0603, 2015, p. 22)

(有害) 廃棄物と有毒マテリアルの排出 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

3.1.2.2 SD-KPI 2: 生産の温室効果ガス効率 (32%)

SD-KPI 2は生産の温室効果ガス効率であり、その重要性は三大指標の32%。

出典：

製造業におけるエネルギーマネジメント (Priority 3 in SASB Research Brief CN0603, 2015, p. 22)

生産及び製品利用時のエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

3.1.2.3 SD-KPI 3: 「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (31%)

SD-KPI 3は「環境デザイン」・エコラベル製品の割合であり、その重要性は三大指標の31%。

出典:

環境デザイン・エコラベル・サービスの割合 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

製品のライフサイクル環境インパクト (Priority 2 in SASB Research Brief CN0603, 2015, p. 22)

3.1.3 建設・土木

3.1.3.1 SD-KPI 1: 「環境デザイン」・エコラベル・サービスの割合 (48%)

SD-KPI 1は「環境デザイン」・エコラベル・サービスの割合であり、その重要性は三大指標の48%。

出典:

環境デザイン・エコラベル・サービスの割合 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

生産及び製品利用時のエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

プロジェクト開発の環境インパクト (Priority 3 in SASB Research Brief IF0301, 2016, p. 30)

建物とインフラのライフサイクルインパクト (Priority 5 in SASB Research Brief IF0301, 2016, p. 30)

3.1.3.2 SD-KPI 2: 安全衛生パフォーマンス (30%)

SD-KPI 2は安全衛生パフォーマンスであり、その重要性は三大指標の30%。

出典:

健康安全パフォーマンス (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

従業員の健康安全 (Priority 2 in SASB Research Brief IF0301, 2016, p. 30)

3.1.3.3 SD-KPI 3: サービスの構造的整合性と安全性 (22%)

SD-KPI 3はサービスの構造的整合性と安全性であり、その重要性は三大指標の22%。

出典:

構造的整合性と安全性 (Priority 1 in SASB Research Brief IF0301, 2016, p. 30)

3.1.4 電子機器

3.1.4.1 SD-KPI 1: 「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (37%)

SD-KPI 1は「環境デザイン」・エコラベル製品の割合であり、その重要性は三大指標の37%。

出典:

環境デザイン・エコラベル・サービスの割合 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

製品のライフサイクルマネージメントと環境効率のイノベーション (Priority 2 in SASB Industry Brief RT0202, 2015, p. ii)

3.1.4.2 SD-KPI 2: 生産の温室効果ガス効率 (34%)

SD-KPI 2は生産の温室効果ガス効率であり、その重要性は三大指標の34%。

出典:

生産及び製品利用時のエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

エネルギーマネージメント (Priority 3 in SASB Industry Brief RT0202, 2015, p. ii)

3.1.4.3 SD-KPI 3: クリティカルマテリアル及び紛争マテリアルの割合 (29%)

SD-KPI 3はクリティカルマテリアル及び紛争マテリアルの割合であり、その重要性は三大指標の29%。

出典:

材料調達 (Priority 1 in SASB Industry Brief RT0202, 2015, p. ii)

3.1.4.4 その他の指標

組織内及びサプライチェーンにおけるILO国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

製品の安全性 (Priority 2t in SASB Industry Brief RT0202, 2015, p. ii)

危険有害廃棄物マネジメント (Priority 2t in SASB Industry Brief RT0202, 2015, p. ii)

3.1.5 コングロマリット

コングロマリットとは、多岐に渡る業種・業務に参入しながらもどの事業も売上げの過半数に満たない複合資本財・サービス企業のことです。従って、同業種のSD-KPIを特定することは困難であるため、活動のある各業種のSD-KPIを使用することを助言します。下記のコングロマリット向けSD-KPIは一般的なオプションと捉えてください。

3.1.5.1 SD-KPI 1: 生産及び製品利用時のエネルギー効率・温室効果ガス効率 (41%)

SD-KPI 1は生産及び製品利用時のエネルギー効率・温室効果ガス効率であり、その重要性は三大指標の41%。

出典:

生産及び製品利用時のエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

SASBには該当業種は不在。

3.1.5.2 SD-KPI 2: 組織内及びサプライチェーンにおけるILO国際労働基準の監査カバレッジ (31%)

SD-KPI 2は組織内及びサプライチェーンにおけるILO国際労働基準の監査カバレッジであり、その重要性は三大指標の31%。

出典:

組織内及びサプライチェーンにおけるILO国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015) SASBには該当業種は不在。

3.1.5.3 SD-KPI 3: 「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (28%)

SD-KPI 3は「環境デザイン」・エコラベル製品の割合であり、その重要性は三大指標の28%。

出典:

環境デザイン・エコラベル・サービスの割合 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

SASBには該当業種は不在。

3.1.6 機械

3.1.6.1 SD-KPI 1: 製品利用時のエネルギー効率・温室効果ガス効率 (45%)

SD-KPI 1は製品利用時のエネルギー効率・温室効果ガス効率であり、その重要性は三大指標の45%。

出典:

製品利用時の燃料経済性と排出量 (Priority 1 in SASB Research Brief RT0203, 2015, p. ii)

「環境デザイン」・エコラベル・サービスの割合-特に製品利用時のエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

3.1.6.2 SD-KPI 2: 生産の温室効果ガス効率 (34%)

SD-KPI 2 は生産の温室効果ガス効率であり、その重要性は三大指標の 34%。

出典:

製品ユニット毎の温暖化ガス排出及びエネルギー消費 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)
エネルギーマネジメント (Priority 2 in SASB Research Brief RT0203, 2015, p. ii)

3.1.6.3 SD-KPI 3: 再生製品・有害廃棄物の割合 (21%)

SD-KPI 3 は再生製品・有害廃棄物の割合であり、その重要性は三大指標の 21%。

出典:

デザインとサービスの再製造・廃棄物マネジメント (Priority 3 in SASB Research Brief RT0203, 2015, p. ii)
(有害) 廃棄物と有毒マテリアルの排出 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

3.1.7 商社・流通業

3.1.7.1 SD-KPI 1: 組織内及びサプライチェーンにおける ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (50%)

SD-KPI 1 は組織内及びサプライチェーンにおける ILO 国際労働基準の監査カバレッジであり、その重要性は SD-KPI Standard 2010-2015 の 50%。SASB には該当業種不在。

3.1.7.2 SD-KPI 2: 流通及び製品利用時のエネルギー効率・温室効果ガス効率 (50%)

SD-KPI 2 は流通及び製品利用時のエネルギー効率・温室効果ガス効率であり、その重要性は SD-KPI Standard 2010-2015 の 50%。SASB には該当業種不在。

3.2 商業・専門サービス

3.2.1 商業サービス・用品

3.2.1.1 SD-KPI 1: 持続可能及び質的に管理されたサービスの割合 (50%)

SD-KPI 1 は持続可能及び質的に管理されたサービスの割合であり、その重要性は二大指標の 50%。

出典:

サステナビリティ課題を統合したサービスの割合 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)
[間接的なリンク: 職業上のインテグリティ (Priority 1 in SASB Research Brief SV0102, 2014, p. ii)]

3.2.1.2 SD-KPI 2: 人的資源管理 (HRM) パフォーマンス (50%)

SD-KPI 2 は人的資源管理 (HRM) パフォーマンスであり、その重要性は二大指標の 50%。

出典:

人的資源管理 (HRM) (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)
ダイバーシティ経営 (Priority 2 in SASB Research Brief SV0102, 2014, p. ii)

3.2.1.3 その他の指標

従業員離職率 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)
データセキュリティ (Priority 3 in SASB Research Brief SV0102, 2014, p. ii)

3.2.2 専門サービス

3.2.2.1 SD-KPI 1: 持続可能及び質的に管理されたサービスの割合 (50%)

SD-KPI 1は持続可能及び質的に管理されたサービスの割合であり、その重要性は二大指標の50%。

出典:

サステナビリティ課題を統合したサービスの割合 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)
[間接的なリンク: 職業上のインテグリティ (Priority 1 in SASB Research Brief SV0102, 2014, p. ii)]

3.2.2.2 SD-KPI 2: 人的資源管理 (HRM) パフォーマンス (50%)

SD-KPI 2は人的資源管理 (HRM) パフォーマンスであり、その重要性は二大指標の50%。

出典:

人的資源管理 (HRM) (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)
ダイバーシティ経営とエンゲージメント (Priority 2 in SASB Research Brief SV0102, 2014, p. ii)

3.2.2.3 その他の指標

従業員離職率 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)
データセキュリティ (Priority 3 in SASB Research Brief SV0102, 2014, p. ii)

3.3 運輸

3.3.1 航空貨物・物流サービス

3.3.1.1 SD-KPI 1: 運送における温暖化ガス効率 (65%)

SD-KPI 1は運送における温暖化ガス効率であり、その重要性は二大指標の65%。

出典:

運送におけるエネルギー効率・温暖化ガス効率とフリート消費量 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)
燃料使用量の環境フットプリント (Priority 1 in SASB Research Brief TR0202, 2014, p. 20)

3.3.1.2 SD-KPI 2: 事故率及び致死率 (35%)

SD-KPI 2は事故率及び致死率であり、その重要性は二大指標の35%。

出典:

事故率及び致死率 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)
事故と安全マネジメント (Priority 2 in SASB Research Brief TR0202, 2014, p. 20)

3.3.1.3 その他の指標

フェアな労働プラクティス (Priority 3 in SASB Research Brief TR0202, 2014, p. 20)

3.3.2 旅客航空輸送業

3.3.2.1 SD-KPI 1: 運送における温暖化ガス効率 (57%)

SD-KPI 1は運送における温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の57%。

出典:

運送におけるエネルギー効率・温暖化ガス効率とフリート消費量 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)
燃料使用量の環境フットプリント (Priority 1 in SASB Research Brief TR0201, 2014, p. 20)

3.3.2.2 SD-KPI 2: 事故率及び致死率 (23%)

SD-KPI 2 は事故率及び致死率であり、その重要性は三大指標の 23%。

出典:

事故率及び致死率 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

事故と安全マネジメント (Priority 2 in SASB Research Brief TR0201, 2014, p. 20)

3.3.2.3 SD-KPI 3: 顧客満足度ーストと遅延の頻度 (20%)

SD-KPI 3 は顧客満足度ーストと遅延の頻度であり、その重要性は三大指標の 20%。

出典:

顧客満足度ーストと遅延の防止 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

ストとロックアウトの回数と日数を含む労働プラクティス (Priority 3 in SASB Research Brief TR0201, 2014, p. 20)

3.3.3 海運業

3.3.3.1 SD-KPI 1: 運送における温暖化ガス効率 (54%)

SD-KPI 1 は運送における温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の 54%。

出典:

運送におけるエネルギー効率・温暖化ガス効率とフリート消費量 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

燃料使用量の環境フットプリント (Priority 1 in SASB Research Brief TR0301, 2014, p. 21)

3.3.3.2 SD-KPI 2: 事故率及び致死率 (26%)

SD-KPI 2 は事故率及び致死率であり、その重要性は三大指標の 26%。

出典:

事故と安全マネジメント (Priority 2 in SASB Research Brief TR0301, 2014, p. 21)

海洋汚染と事故の防止 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

3.3.3.3 SD-KPI 3: 海洋汚染事故 (20%)

SD-KPI 3 は海洋汚染事故であり、その重要性は三大指標の 20%。

出典:

エコロジーインパクト (Priority 3 in SASB Research Brief TR0301, 2014, p. 21)

海洋汚染と事故の防止 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

3.3.3.4 その他の指標

ILO 国際労働基準の監査カバレッジ-特に最低賃金に関して (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

企業倫理 (Priority 4 in SASB Research Brief TR0301, 2014, p. 21)

3.3.4 陸運・鉄道

3.3.4.1 SD-KPI 1: 運送における温暖化ガス効率 (47%)

SD-KPI 1 は運送における温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の 47%。

出典:

運送におけるエネルギー効率・温暖化ガス効率とフリート消費量 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

燃料使用量の環境フットプリント (Priority 2 in SASB Research Brief TR0401, 2014, p. 23 & TR0402, 2014, p. 16)

3.3.4.2 SD-KPI 2: 事故率及び致死率 (41%)

SD-KPI 2 は事故率及び致死率であり、その重要性は三大指標の 41%。

出典:

事故率及び致死率 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

事故と安全マネジメント (Priority 1 in SASB Research Brief TR0401, 2014, p. 23 & TR0402, 2014, p. 16)

3.3.4.3 SD-KPI 3: 顧客満足ーストと遅延の頻度 (12%)

SD-KPI 3 は顧客満足ーストと遅延の頻度であり、その重要性は三大指標の 12%。

出典:

顧客満足度ーストと遅延の防止 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

3.3.4.4 その他の指標

競争行動 (Priority 3 in SASB Research Brief “Rail” TR0401, 2014, p. 23)

運転手の労働条件 (Priority 3 in SASB Research Brief “Road” TR0402, 2014, p. 16)

3.3.5 運送インフラ

3.3.5.1 SD-KPI 1: 生産及びインフラ利用時のエネルギー効率・温室効果ガス効率 (38%)

SD-KPI 1 は生産及びインフラ利用時のエネルギー効率・温室効果ガス効率であり、その重要性は SD-KPI Standard 2010-2015 の 38%。SASB には該当業種不在。

3.3.5.2 SD-KPI 2: 環境インパクトアセスメントのパフォーマンス (37%)

SD-KPI 2 は環境インパクトアセスメントのパフォーマンスであり、その重要性は SD-KPI Standard 2010-2015 の 37%。SB には該当業種不在。

3.3.5.3 SD-KPI 3: 生産過程及びインフラ利用時の事故率及び致死率 (25%)

SD-KPI 3 は生産過程及びインフラ利用時の事故率及び致死率であり、その重要性は SD-KPI Standard 2010-2015 の 25%。SB には該当業種不在。

4 一般消費財・サービス

4.1 自動車・自動車部品

4.1.1 自動車部品

4.1.1.1 SD-KPI 1: 温暖化ガス効率とリサイクル可能な製品の割合 (47%)

SD-KPI 1 は温暖化ガス効率とリサイクル可能な製品の割合であり、その重要性は三大指標の 47%。

出典:

グリーン製品の割合-特に自動車利用時のエネルギー効率・温暖化ガス効率の改善 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

製品ライフサイクルマネジメント (Priority 4 in SASB Research Brief TR0102, 2014, p. 30)

4.1.1.2 SD-KPI 2: 生産の温暖化排ガス量 (28%)

SD-KPI 2 は生産の温暖化排ガス量であり、その重要性は三大指標の 28%。

出典:

生産の温暖化ガス排出量 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

エネルギーマネジメント (Priority 2 in SASB Research Brief TR0102, 2014, p. 30)

4.1.1.3 SD-KPI 3: 製品の安全性 (25%)

SD-KPI 3 は製品の安全性であり、その重要性は三大指標の 25%。

出典:

製品の安全性 (Priority 1 in SASB Research Brief TR0102, 2014, p. 30)

4.1.1.4 その他の指標

組織内及びサプライチェーンにおける ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

材料調達 (Priority 3 in SASB Research Brief TR0102, 2014, p. 30)

4.1.2 自動車

4.1.2.1 SD-KPI 1: 全販売車両 (フリート) の排ガス量 (44%)

SD-KPI 1 は全販売車両 (フリート) の排ガス量であり、その重要性は三大指標の 44%。

出典:

フリート消費 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

燃料経済性と製品利用時の排出 (Priority 2 in SASB Research Brief TR0101, 2014, p. 26)

4.1.2.2 SD-KPI 2: 特に代価パワーエンジン搭載のグリーン自動車の割合 (31%)

SD-KPI 2 は特に代価パワーエンジン搭載のグリーン自動車の割合であり、その重要性は三大指標の 31%。

出典:

環境に優しい自動車の割合-特に代価パワーエンジン搭載に関して (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

燃料経済性と製品利用時の排出 (Priority 2 in SASB Research Brief TR0101, 2014, p. 26)

4.1.2.3 SD-KPI 3: 製品の安全性 (25%)

SD-KPI 3 は製品の安全性であり、その重要性は三大指標の 25%。

出典:

製品の安全性 (Priority 1 in SASB Research Brief TR0101, 2014, p. 26)

4.1.2.4 その他の指標

生産の温暖化ガス排気量 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

材料調達 (Priority 3 in SASB Research Brief TR0101, 2014, p. 26)

原料効率性とリサイクリング (Priority 4 in SASB Research Brief TR0101, 2014, p. 26)

4.2 耐久消費財・アパレル

4.2.1 家庭用耐久財

4.2.1.1 SD-KPI 1: 製品利用時のエネルギー効率・温暖化ガス効率 (36%)

SD-KPI 1は製品利用時のエネルギー効率・温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の36%。

出典:

生産及び製品利用時のエネルギー効率・温暖化ガス効率(SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

製品ライフサイクル環境インパクト (Priority 2 in SASB Research Brief CN0601, 2015, p. 18)

4.2.1.2 SD-KPI 2: 「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (33%)

SD-KPI 2は「環境デザイン」・エコラベル製品の割合であり、その重要性は三大指標の33%。

出典:

環境デザイン・エコラベル・サービスの割合 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

製品ライフサイクル環境インパクト (Priority 2 in SASB Research Brief CN0601, 2015, p. 18)

4.2.1.3 SD-KPI 3: 製品の安全性 (31%)

SD-KPI 3は製品の安全性であり、その重要性は三大指標の31%。

出典:

製品の安全性 (Priority 1 in SASB Research Brief CN0601, 2015, p. 18)

4.2.1.4 その他の指標

組織内及びサプライチェーンにおけるILO国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

4.2.2 レジャー用品

4.2.2.1 SD-KPI 1: 特に製品内の有害物質に関する製品の安全性 (45%)

SD-KPI 1は特に製品内の有害物質に関する製品の安全性であり、その重要性は三大指標の45%。

出典:

化学物質と製品の安全性欠陥 (Priority 1 in SASB Research Brief CN0604, 2015, p. 16)

製品の品質と安全パフォーマンス (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

4.2.2.2 SD-KPI 2: 組織内及びサプライチェーンにおけるILO国際労働基準の監査カバレッジ (40%)

SD-KPI 2は組織内及びサプライチェーンにおけるILO国際労働基準の監査カバレッジであり、その重要性は三大指標の40%。

出典:

組織内及びサプライチェーンにおけるILO国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

サプライチェーンにおける労働条件 (Priority 2 in SASB Research Brief CN0604, 2015, p. 16)

4.2.2.3 SD-KPI 3: 「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (15%)

SD-KPI 3は「環境デザイン」・エコラベル製品の割合であり、その重要性は三大指標の15%。

出典:

環境デザイン・エコラベル・サービスの割合 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

4.2.3 繊維・アパレル・贅沢品

4.2.3.1 SD-KPI 1: 組織内及びサプライチェーンにおける ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (58%)

SD-KPI 1 は組織内及びサプライチェーンにおける ILO 国際労働基準の監査カバレッジであり、その重要性は三大指標の 58%。

出典：

サプライチェーンにおける労働条件 (Priority 1 in SASB Research Brief, CN0501, 2015, p. 23)

組織内及びサプライチェーンにおける ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

4.2.3.2 SD-KPI 2: サステナビリティラベル製品・認証原料を利用した製品の割合 (32%)

SD-KPI 2 はサステナビリティラベル製品・認証原料を利用した製品の割合であり、その重要性は三大指標の 32%。

出典：

サプライチェーンを含む環境デザイン・エコラベル製品の割合 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

原料ソーシングとイノベーション (Priority 2t in SASB Research Brief, CN0501, 2015, p. 23)

4.2.3.3 SD-KPI 3: 科学物質規制コンプライアンス (10%)

SD-KPI 3 は科学物質規制コンプライアンスであり、その重要性は三大指標の 10%。

出典：

製品内の科学物質マネジメント (Priority 2t in SASB Research Brief, CN0501, 2015, p. 23)

4.3 消費者サービス

4.3.1 ホテル・レストラン・レジャー

4.3.1.1 SD-KPI 1: 主要環境インパクトにおける経営パフォーマンス (49%)

SD-KPI 1 は主要環境インパクトにおける経営パフォーマンスであり、その重要性は三大指標の 49%。

出典：

環境インパクトアセスメント・エコラベル付きサービスの割合 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

エネルギーと水資源マネジメント (Priority 1 in SASB Research Brief SV0201, 2014, p. ii)

4.3.1.2 SD-KPI 2: ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (28%)

SD-KPI 2 は ILO 国際労働基準の監査カバレッジであり、その重要性は三大指標の 28%。

出典：

ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

フェアな労働プラクティス (Priority 2 in SASB Research Brief SV0201, 2014, p. ii)

4.3.1.3 SD-KPI 3: 従業員離職率 (23%)

SD-KPI 3 は従業員離職率であり、その重要性は三大指標の 23%。

出典：

従業員離職率 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

フェアな労働プラクティス (Priority 2 in SASB Research Brief SV0201, 2014, p. ii)

4.3.1.4 その他の指標

資金洗浄の組織内コントロール (Priority 1 in SASB Research Brief SV0202 “Casinos & Gaming”, 2014, p. ii)

食品の安全性 (Priority 1 in SASB Research Brief SV0203 “Restaurants”, 2014, p. ii)

船上の健康安全マネージメント (Priority 1 in SASB Research Brief SV0205 “Cruise Lines”, 2014, p. ii)

4.3.2 各種消費者サービス

4.3.2.1 SD-KPI 1: サステナビリティ課題を統合したサービスの割合 (50%)

SD-KPI 1はサステナビリティ課題を統合したサービスの割合であり、その重要性は三大指標の50%。

出典:

サステナビリティ課題を統合したサービスの割合 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

4.3.2.2 SD-KPI 2: 研修の質と有給雇用 (30%)

SD-KPI 2は研修の質と有給雇用であり、その重要性は三大指標の30%。

出典:

研修の品質と有給雇用 (Priority 1 in SASB Research Brief SV0101 “Education”, 2014, p. ii)

4.3.2.3 SD-KPI 3: マーケティングとリクルート活動 (20%)

SD-KPI 3はマーケティングとリクルート活動であり、その重要性は三大指標の20%。

出典:

マーケティングとリクルート活動 (Priority 2 in SASB Research Brief SV0101 “Education”, 2014, p. ii)

4.3.2.4 その他の指標

組織内及びサプライチェーンにおけるILO国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

従業員離職率 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

4.4 メディア

4.4.1 メディア

4.4.1.1 SD-KPI 1: 社会的弊害を伴うキャンペーン・制作に対するサステナブルなキャンペーン・制作の割合 (55%)

SD-KPI 1は社会的弊害を伴うキャンペーン・制作に対するサステナブルなキャンペーン・制作の割合であり、その重要性は三大指標の55%。

出典:

広告活動のインテグリティ (Priority 1 in SASB Research Brief SV0301, 2014, p. ii)

マーケティング倫理規定-特にサステナビリティトピックスの統合に関して (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

4.4.1.2 SD-KPI 2: ダイバーシティ経営のパフォーマンス (25%)

SD-KPI 2はダイバーシティ経営のパフォーマンスであり、その重要性は三大指標の25%。

出典:

ダイバーシティ経営のパフォーマンス (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

全従業員のダイバーシティとインクルージョン (Priority 3 in SASB Research Brief SV0301, 2014, p. ii)

4.4.1.3 SD-KPI 3: データの機密性パフォーマンス (20%)

SD-KPI 3 はデータの機密性パフォーマンスであり、その重要性は三大指標の 20%。

出典:

データの機密性 (Priority 2 in SASB Research Brief SV0301, 2014, p. ii)

4.5 小売

4.5.1 販売

4.5.1.1 SD-KPI 1: 流通の温暖化ガス効率 (48%)

SD-KPI 1 は流通の温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の 48%。

出典:

流通のエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

エネルギーとフリート燃料マネージメント (Priority 4t in SASB Research Brief CN0401, 2015, p. 43)

4.5.1.2 SD-KPI 2: サプライチェーンにおける環境国際基準と ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (31%)

SD-KPI 2 はサプライチェーンにおける環境国際基準と ILO 国際労働基準の監査カバレッジであり、その重要性は三大指標の 31%。

出典:

サプライチェーンにおける環境と社会インパクトマネージメント (Priority 4t in SASB Research Brief CN0401, 2015, p. 43)

エコ・フェアトレードラベル製品の割合、及びサプライチェーンにおける環境基準・ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

4.5.1.3 SD-KPI 3: エコ・フェアトレードラベル製品の割合 (21%)

SD-KPI 3 はエコ・フェアトレードラベル製品の割合であり、その重要性は三大指標の 21%。

出典:

エコ・フェアトレードラベル製品の割合、及びサプライチェーンにおける環境基準・ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

サプライチェーンにおける環境と社会インパクトマネージメント (Priority 4t in SASB Research Brief CN0401, 2015, p. 43)

製品ラベルとマーケティング (Priority 5 in SASB Research Brief CN0401, 2015, p. 43)

4.5.2 インターネット販売・カタログ販売

4.5.2.1 SD-KPI 1: 流通の温暖化ガス効率 (44%)

SD-KPI 1 は流通の温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の 44%。

出典:

流通のエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

ロジスティクスとパッケージング効率 (Priority 3 in SASB Research Brief CN0404, 2015, p. 30)

ハードウェアインフラのエネルギーと水フットプリント (Priority 4 in SASB Research Brief CN0404, 2015, p. 30)

4.5.2.2 SD-KPI 2: データセキュリティー と詐欺保護のパフォーマンス (30%)

SD-KPI 2 はデータセキュリティー と詐欺保護のパフォーマンスであり、その重要性は三大指標の 30%。

出典:

データセキュリティーと詐欺保護 (Priority 1 in SASB Research Brief CN0404, 2015, p. 30)

データの機密性 (Priority 2 in SASB Research Brief CN0404, 2015, p. 30)

4.5.2.3 SD-KPI 3: エコ・フェアトレードラベル製品の割合、及びサプライチェーンにおける環境国際基準と ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (26%)

SD-KPI 3 はエコ・フェアトレードラベル製品の割合、及びサプライチェーンにおける環境国際基準と ILO 国際労働基準の監査カバレッジであり、その重要性は三大指標の 26%。

出典:

エコ・フェアトレードラベル製品の割合、及びサプライチェーンにおける環境基準・ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

4.5.3 複合小売り

4.5.3.1 SD-KPI 1: エコ・フェアトレードラベル製品の割合、及びサプライチェーンにおける環境国際基準と ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (45%)

SD-KPI 1 はエコ・フェアトレードラベル製品の割合、及びサプライチェーンにおける環境国際基準と ILO 国際労働基準の監査カバレッジであり、その重要性は三大指標の 45%。

出典:

エコ・フェアトレードラベル製品の割合、及びサプライチェーンにおける環境基準・ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

製品ソーシング、パッケージングとマーケティング (Priority 1 in SASB Research Brief CN0403, 2015, p. 27)

4.5.3.2 SD-KPI 2: 最低賃金・従業員離職を含む公正労働行為 (28%)

SD-KPI 2 は最低賃金・従業員離職を含む公正労働行為であり、その重要性は三大指標の 28%。

出典:

フェアな労働プラクティス (Priority 3 in SASB Research Brief CN0403, 2015, p. 27)

従業員離職率 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

4.5.3.3 SD-KPI 3: 流通の温暖化ガス効率 (27%)

SD-KPI 3 は流通の温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の 27%。

出典:

流通のエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

小売りと流通のエネルギー管理 (Priority 4 in SASB Research Brief CN0403, 2015, p. 27)

4.5.3.4 その他の指標

データセキュリティー (Priority 2 in SASB Research Brief CN0403, 2015, p. 27)

4.5.4 専門小売り

4.5.4.1 SD-KPI 1: エコ・フェアトレードラベル製品の割合、及びサプライチェーンにおける環境国際基準と ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (45%)

SD-KPI 1 はエコ・フェアトレードラベル製品の割合、及びサプライチェーンにおける環境国際基準と ILO 国際労働基準の監査カバレッジであり、その重要性は三大指標の 45%。

出典：

エコ・フェアトレードラベル製品の割合、及びサプライチェーンにおける環境基準・ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)
製品ソーシング、パッケージングとマーケティング (Priority 1 in SASB Research Brief CN0403, 2015, p. 27)

4.5.4.2 SD-KPI 2: 最低賃金・従業員離職を含む公正労働行為 (28%)

SD-KPI 2 は最低賃金・従業員離職を含む公正労働行為であり、その重要性は三大指標の 28%。

出典：

フェアな労働プラクティス (Priority 3 in SASB Research Brief CN0403, 2015, p. 27)
従業員離職率 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

4.5.4.3 SD-KPI 3: 流通の温暖化ガス効率 (27%)

SD-KPI 3 は流通の温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の 27%。

出典：

流通のエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)
小売りと流通のエネルギーマネジメント (Priority 4 in SASB Research Brief CN0403, 2015, p. 27)

4.5.4.4 その他の指標

データセキュリティ (Priority 2 in SASB Research Brief CN0403, 2015, p. 27)

5 生活必需品

5.1 食品・生活必需品小売り

5.1.1 食品・生活必需品小売り

5.1.1.1 SD-KPI 1: 製品の品質と安全パフォーマンス (43%)

SD-KPI 1 は製品の品質と安全パフォーマンスであり、その重要性は三大指標の 43%。

出典：

製品の品質と安全パフォーマンス (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)
食品の安全性 (Priority 1 in SASB Research Brief CN0401, 2015, p. 43)

5.1.1.2 SD-KPI 2: エコ・フェアトレード・安全衛生ラベル製品の割合、及びサプライチェーンにおける環境国際基準と ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (37%)

SD-KPI 2 はエコ・フェアトレード・安全衛生ラベル製品の割合、及びサプライチェーンにおける環境国際基準と ILO 国際労働基準の監査カバレッジであり、その重要性は三大指標の 37%。

出典：

エコ・フェアトレード・安全衛生ラベル製品の割合、及びサプライチェーンにおける環境国際基準と ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)
製品の健康衛生と栄養 (Priority 3 in SASB Research Brief CN0401, 2015, p. 43)

サプライチェーンにおける環境と社会インパクトマネジメント (Priority 4t in SASB Research Brief CN0401, 2015, p. 43)

5.1.1.3 SD-KPI 3: 流通の温暖化ガス効率 (20%)

SD-KPI 3は流通の温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の20%

出典:

流通のエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

エネルギーとフリート燃料マネジメント (Priority 4t in SASB Research Brief CN0401, 2015, p. 43)

5.1.1.4 その他の指標

食品廃棄物マネジメント (Priority 2 in SASB Research Brief CN0401, 2015, p. 43)

5.2 食品・飲料・タバコ

5.2.1 飲料

5.2.1.1 SD-KPI 1: 水消費量と水利用率 (44%)

SD-KPI 1は水消費量と水利用率であり、その重要性は三大指標の44%。

出典:

水消費量と利用率 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

水資源マネジメント (Priority 1 in SASB Research Brief CN0201, p. 28 and CN0202, 2015, p. 22)

5.2.1.2 SD-KPI 2: (非)健康製品とオーガニック材料の割合 (28%)

SD-KPI 2は(非)健康製品とオーガニック材料の割合であり、その重要性は三大指標の28%。

出典:

(非)健康製品とオーガニック材料の割合 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

健康衛生と栄養 (Priority 2t in SASB Research Brief CN0201, p. 28)

材料サプライチェーンにおける環境と社会インパクト (Priority 2t in SASB Research Brief CN0201, p. 28)

5.2.1.3 SD-KPI 3: 特にアルコール飲料広報に関するマーケティング倫理規定 (28%)

SD-KPI 3は特にアルコール飲料広報に関するマーケティング倫理規定であり、その重要性は三大指標の28%。

出典:

マーケティング倫理規定-特にアルコール飲料の広告 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

責任ある飲酒とマーケティング (Priority 2 in SASB Research Brief CN0202, 2015, p. 22)

5.2.2 食品

5.2.2.1 SD-KPI 1: 食品の安全性、非健康製品、マーケティング倫理に関する論争 (45%)

SD-KPI 1は食品の安全性、非健康製品、マーケティング倫理に関する論争であり、その重要性は三大指標の45%。

出典:

食品の安全性 (Priority 1 in SASB Research Brief CN0103, 2015, p. 30)

健康衛生と栄養 (Priority 2 in SASB Research Brief CN0103, 2015, p. 30)

製品ラベルとマーケティング (Priority 3t in SASB Research Brief CN0103, 2015, p. 30)

SD-KPI 1: (非)健康製品とオーガニック材料の割合

5.2.2.2 SD-KPI 2: 環境マネジメントシステムとサプライチェーンを含むパフォーマンスの監査カバレッジ (33%)

SD-KPI 2は環境マネジメントシステムとサプライチェーンを含むパフォーマンスの監査カバレッジであり、その重要性は三大指標の33%。

出典:

環境マネジメントシステムとサプライチェーンを含むパフォーマンスの監査カバレッジ (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

材料サプライチェーンにおける環境と社会インパクト (Priority 3t in SASB Research Brief CN0103, 2015, p. 30)

5.2.2.3 SD-KPI 3: 組織内及びサプライチェーンにおけるILO国際労働基準の監査カバレッジ (22%)

SD-KPI 3は組織内及びサプライチェーンにおけるILO国際労働基準の監査カバレッジであり、その重要性は三大指標の22%。

出典:

組織内及びサプライチェーンにおけるILO国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

材料サプライチェーンにおける環境と社会インパクト (Priority 3t in SASB Research Brief CN0103, 2015, p. 30)

5.2.2.4 その他の指標

作物収穫量への気候変動インパクト (Priority 4 in SASB Research Brief CN0101, 2015, p. 52)

5.2.3 タバコ

5.2.3.1 SD-KPI 1: 特にタバコマーケティングの罰金と和解に関するマーケティング倫理 (44%)

SD-KPI 1は特にタバコマーケティングの罰金と和解に関するマーケティング倫理であり、その重要性は三大指標の44%。

出典:

マーケティング倫理規定-特にタバコ広告 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

マーケティング活動 (Priority 2 in SASB Research Brief CN0301, 2015, p. 15)

5.2.3.2 SD-KPI 2: 無煙タバコと非タバコ製品の割合 (30%)

SD-KPI 2は無煙タバコと非タバコ製品の割合であり、その重要性は三大指標の30%。

出典:

公衆衛生 (Priority 1 in SASB Research Brief CN0301, 2015, p. 15)

5.2.3.3 SD-KPI 3: ロビー活動の開示 (26%)

SD-KPI 3はロビー活動の開示であり、その重要性は三大指標の26%。

出典:

ロビー活動の開示と訴訟引当金 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

5.2.3.4 その他の指標

組織内及びサプライチェーンにおけるILO国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

5.3 家庭用品・パーソナル用品

5.3.1 家庭用品

5.3.1.1 SD-KPI 1: 環境マネジメントシステムと科学物質、パーム油、水、包装に関するパフォーマンスの監査の割合 (75%)

SD-KPI 1は環境マネジメントシステムと科学物質、パーム油、水、包装に関するパフォーマンスの監査の割合であり、その重要性は二大指標の75%。

出典:

環境マネジメントシステムとパフォーマンスの監査カバレッジ (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

製品環境、衛生と安全パフォーマンス (Priority 1 in SASB Research Brief CN0602, 2015, p. 19)

パーム油サプライチェーンにおける環境と社会インパクト (Priority 2 in SASB Research Brief CN0602, 2015, p. 19)

水資源マネジメント (Priority 3 in SASB Research Brief CN0602, 2015, p. 19)

パッケージング・ライフサイクルマネジメント (Priority 4 in SASB Research Brief CN0602, 2015, p. 19)

5.3.1.2 SD-KPI 2: 生産の温暖化ガス効率 (25%)

SD-KPI 2は生産の温暖化ガス効率であり、その重要性は二大指標の25%。

出典:

生産のエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

5.3.2 パーソナル用品

5.3.2.1 SD-KPI 1: 環境マネジメントシステムと科学物質、パーム油、水、包装に関するパフォーマンスの監査の割合 (75%)

SD-KPI 1は環境マネジメントシステムと科学物質、パーム油、水、包装に関するパフォーマンスの監査の割合であり、その重要性は二大指標の75%。

出典:

環境マネジメントシステムとパフォーマンスの監査カバレッジ (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

製品環境、衛生と安全パフォーマンス (Priority 1 in SASB Research Brief CN0602, 2015, p. 19)

パーム油サプライチェーンにおける環境と社会インパクト (Priority 2 in SASB Research Brief CN0602, 2015, p. 19)

水資源マネジメント (Priority 3 in SASB Research Brief CN0602, 2015, p. 19)

パッケージング・ライフサイクルマネジメント (Priority 4 in SASB Research Brief CN0602, 2015, p. 19)

5.3.2.2 SD-KPI 2: 生産の温暖化ガス効率 (25%)

SD-KPI 2は生産の温暖化ガス効率であり、その重要性は二大指標の25%。

出典:

生産のエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

6 ヘルスケア

6.1 ヘルスケア機器・サービス

6.1.1 ヘルスケア機器・用品

6.1.1.1 SD-KPI 1: 製品の品質と安全パフォーマンス (50%)

SD-KPI 1は製品の品質と安全パフォーマンスであり、その重要性は三大指標の50%。

出典:

製品の品質と安全パフォーマンス (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

製品の安全性 (Priority 1 in SASB Research Brief HC0201, 2013, p. 10)

6.1.1.2 SD-KPI 2: 責任あるマーケティングとヘルスケアへのアクセス (27%)

SD-KPI 2は責任あるマーケティングとヘルスケアへのアクセスであり、その重要性は三大指標の27%。

出典:

汚職と贈賄 (Priority 3 in SASB Research Brief HC0201, 2013, p. 10)

倫理的マーケティング (Priority 5 in SASB Research Brief HC0201, 2013, p. 10)

ヘルスケアマネジメントへのアクセス・パフォーマンスと責任あるマーケティング (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

6.1.1.3 SD-KPI 3: 環境製品のデザインとライフサイクルマネジメント (23%)

SD-KPI 3は環境製品のデザインとライフサイクルマネジメントであり、その重要性は三大指標の23%。

出典:

製品デザインとライフサイクルマネジメント (Priority 2 in SASB Research Brief HC0201, 2013, p. 10)

エネルギー、水、廃棄物効率 (Priority 4 in SASB Research Brief HC0201, 2013, p. 10)

危険有害物質と有毒マテリアルの排出 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

6.1.2 ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス

6.1.2.1 SD-KPI 1: 品質と安全パフォーマンス (45%)

SD-KPI 1は品質と安全パフォーマンスであり、その重要性は三大指標の45%。

出典:

サービスの品質と安全パフォーマンス (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

ケアの品質と患者の満足度 (Priority 1 in SASB Research Brief HC0301, 2013, p. 13)

製品の安全性 (Priority 1 in SASB Research Brief HC0302, 2013, p. 9)

6.1.2.2 SD-KPI 2: ヘルスケアへのアクセス・パフォーマンスと責任あるマーケティング (30%)

SD-KPI 2はヘルスケアへのアクセス・パフォーマンスと責任あるマーケティングであり、その重要性は三大指標の30%。

出典:

ヘルスケアマネジメントへのアクセス・パフォーマンスと責任あるマーケティング (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

低収入患者によるアクセス (Priority 2 in SASB Research Brief HC0301, 2013, p. 13)

カバレッジへのアクセス (Priority 2 in SASB Research Brief HC0303, 2013, p. 11)

詐欺と不必要な手続き (Priority 3 in SASB Research Brief HC0301, 2013, p. 13)

6.1.2.3 SD-KPI 3: 人的資源管理 (HRM) パフォーマンス (25%)

SD-KPI 3 は人的資源管理 (HRM) パフォーマンスであり、その重要性は三大指標の 25%。

出典:

人的資源管理 (HRM)-従業員満足度レベル (Based upon Surveys)

リクルート活動、人材開発、人材維持 (Priority 3 in SASB Research Brief HC0301, 2013, p. 13)

6.1.3 ヘルスケア・テクノロジー

6.1.3.1 SD-KPI 1: 品質と安全パフォーマンス (54%)

SD-KPI 1 は品質と安全パフォーマンスであり、その重要性は二大指標の 54%。

出典:

サービスの品質と安全パフォーマンス (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

SASB には該当業界は不在。

6.1.3.2 SD-KPI 2: 研究開発 (R&D) パフォーマンス (46%)

SD-KPI 2 は研究開発 (R&D) パフォーマンスであり、その重要性は二大指標の 46%。

出典:

研究開発 (R&D) パフォーマンス-特にヘルスケアへのアクセス・環境マネジメント (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

SASB には該当業界は不在。

6.2 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

6.2.1 バイオテクノロジー

6.2.1.1 SD-KPI 1: 製品の品質と安全パフォーマンス (41%)

SD-KPI 1 は製品の品質と安全パフォーマンスであり、その重要性は三大指標の 41%。

出典:

薬物安全性と副作用 (Priority 1 in SASB Research Brief HC0101, 2013, p. 14)

偽造医薬品 (100% on Materiality Map in SASB Research Brief HC0101, 2013, p. 14)

製品の品質と安全パフォーマンス-特に遺伝子組換に関して (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

6.2.1.2 SD-KPI 2: 特に臨床試験・治験の安全性に関する研究開発 (R&D) パフォーマンス (30%)

SD-KPI 2 は特に臨床試験・治験の安全性に関する研究開発 (R&D) パフォーマンスであり、その重要性は三大指標の 30%。

出典:

臨床試験参加者の安全 (Priority 2 in SASB Research Brief HC0101, 2013, p. 14)

研究開発 (R&D) パフォーマンス-特に治験、バイオダイバーシティ、幹細胞に関して (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

6.2.1.3 SD-KPI 3: 責任あるマーケティングと医薬品へのアクセス (29%)

SD-KPI 3 は責任あるマーケティングと医薬品へのアクセスであり、その重要性は三大指標の 29%。

出典：

倫理的マーケティング (Priority 3 in SASB Research Brief HC0101, 2013, p. 14)

医薬品へのアクセス (Priority 4 in SASB Research Brief HC0101, 2013, p. 14)

値頃感と適正価格 (Priority 5 in SASB Research Brief HC0101, 2013, p. 14)

医薬品へのアクセス・マネージメントと責任あるマーケティング (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

6.2.2 医薬品

6.2.2.1 SD-KPI 1: 製品の品質と安全パフォーマンス (41%)

SD-KPI 1は製品の品質と安全パフォーマンスであり、その重要性は三大指標の41%。

出典：

製品の品質と安全パフォーマンス (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

薬物安全性と副作用 (Priority 1 in SASB Research Brief HC0102, 2013, p. 14)

偽造医薬品 (100% on Materiality Map in SASB Research Brief HC0102, 2013, p. 14)

6.2.2.2 SD-KPI 2: 責任あるマーケティング、医薬品へのアクセスと 値頃感 (36%)

SD-KPI 2は責任あるマーケティング、医薬品へのアクセスと 値頃感であり、その重要性は三大指標の36%。

出典：

医薬品へのアクセス・マネージメントと責任あるマーケティング (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

値頃感と適正価格 (Priority 2 in SASB Research Brief HC0102, 2013, p. 14)

医薬品へのアクセス (Priority 4 in SASB Research Brief HC0102, 2013, p. 14)

倫理的マーケティング (Priority 6 in SASB Research Brief HC0102, 2013, p. 14)

6.2.2.3 SD-KPI 3: 特に臨床試験・治験の安全性に関する研究開発 (R&D) パフォーマンス (23%)

SD-KPI 3は特に臨床試験・治験の安全性に関する研究開発 (R&D) パフォーマンスであり、その重要性は三大指標の23%。

出典：

臨床試験参加者の安全 (Priority 3 in SASB Research Brief HC0102, 2013, p. 14)

研究開発 (R&D) パフォーマンス-特に治験、バイオダイバーシティ、遺伝子組換に関して (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

6.2.3 ライフサイエンス・ツール/サービス

6.2.3.1 SD-KPI 1: 品質と安全パフォーマンス (36%)

SD-KPI 1は品質と安全パフォーマンスであり、その重要性は三大指標の36%。

出典：

品質と安全パフォーマンス (SD-KPI Standard 2010-2015)

SASBには該当業界は不在。

6.2.3.2 SD-KPI 2: 特に臨床試験・治験の安全性に関する研究開発 (R&D) パフォーマンス (33%)

SD-KPI 2は特に臨床試験・治験の安全性に関する研究開発 (R&D) パフォーマンスであり、その重要性は三大指標の33%。

出典：

研究開発 (R&D) パフォーマンス-特に治験、バイオダイバーシティ、遺伝子組換に関して (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

SASBには該当業界は不在。

6.2.3.3 SD-KPI 3: 医薬品へのアクセスマネジメントと責任あるマーケティング (31%)

SD-KPI 3は医薬品へのアクセスマネジメントと責任あるマーケティングであり、その重要性は三大指標の31%。

出典:

医薬品へのアクセス・マネジメントと責任あるマーケティング (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

SASBには該当業界は不在。

7 金融

7.1 銀行

7.1.1 商業銀行

7.1.1.1 SD-KPI 1: リスクマネジメント・環境マネジメントのパフォーマンス (56%)

SD-KPI 1はリスクマネジメント・環境マネジメントのパフォーマンスであり、その重要性は三大指標の56%。

出典:

資金洗浄対策と持続可能な報酬・ボーナスシステムを含むリスクマネジメント (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

システムティックなリスクマネジメント (Priority 1 in SASB Research Brief, FN0101, 2014, p. 18)

法規制環境のマネジメント (Priority 2 in SASB Research Brief, FN0101, 2014, p. 18)

7.1.1.2 SD-KPI 2: 持続可能な開発 (SD) リスクと好機の貸出・資金供給への統合 (32%)

SD-KPI 2は持続可能な開発 (SD) リスクと好機の貸出・資金供給への統合であり、その重要性は三大指標の32%。

出典:

持続可能なリスクと好機の貸出・資金供給への統合 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

環境、社会、ガバナンスリスク要因の信用リスク分析への統合 (Priority 3 in SASB Research Brief, FN0101, 2014, p. 18)

7.1.1.3 SD-KPI 3: 顧客満足度 (12%)

SD-KPI 3は顧客満足度であり、その重要性は三大指標の12%。

出典:

顧客満足度-特に略奪的貸付・虚偽販売に関して

顧客の機密性とデータセキュリティ (Priority 4 in SASB Research Brief, FN0101, 2014, p. 18)

7.1.2 貯蓄・抵当・不動産金融

7.1.2.1 SD-KPI 1: 顧客満足度 (53%)

SD-KPI 1は顧客満足度であり、その重要性は三大指標の53%。

出典:

顧客満足度-特に略奪的貸付・虚偽販売に関して (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

責任ある貸付と債務防止 (Priority 1 in SASB Research Brief FN0202, 2014, p. 13)

顧客への透明度のある情報とフェアな助言 (Priority 2 in SASB Research Brief FN0202, 2014, p. 13)

7.1.2.2 SD-KPI 2: 持続可能な開発 (SD) リスクと好機の抵当貸付への統合 (26%)

SD-KPI 2は持続可能な開発 (SD) リスクと好機の抵当貸付への統合であり、その重要性は三大指標の26%。

出典：

持続可能なリスクと好機の抵当貸付への統合 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)
抵当不動産の環境リスク (Priority 4 in SASB Research Brief FN0202, 2014, p. 13)

7.1.2.3 SD-KPI 3: リスクマネジメント・環境マネジメントのパフォーマンス (21%)

SD-KPI 3 はリスクマネジメント・環境マネジメントのパフォーマンスであり、その重要性は三大指標の 21%。

出典：

持続可能な報酬とボーナスシステムを含むリスクマネジメントのパフォーマンス (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)
法規制環境のマネージメント (Priority 3 in SASB Research Brief FN0202, 2014, p. 13)

7.2 各種金融

7.2.1 各種金融サービス

7.2.1.1 SD-KPI 1: 持続可能な開発 (SD) リスクと好機の金融サービスへの透明性のある統合 (45%)

SD-KPI 1 は持続可能な開発 (SD) リスクと好機の金融サービスへの透明性のある統合であり、その重要性は三大指標の 45%。

出典：

持続可能なリスクと好機の貸付・資金供給・資産運用への統合 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)
透明性と効率性の高い資本市場の促進 (Priority 1 in SASB Research Brief FN0203, 2014, p. 12)

7.2.1.2 SD-KPI 2: リスクマネジメント・環境マネジメントのパフォーマンス (32%)

SD-KPI 2 はリスクマネジメント・環境マネジメントのパフォーマンスであり、その重要性は三大指標の 32%。

出典：

事業継続性の管理とテクノロジーリスク (Priority 2 in SASB Research Brief FN0203, 2014, p. 12)
資金洗浄・脱税対策、持続可能な報酬とボーナスシステムを含むリスクマネジメントのパフォーマンス (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

7.2.1.3 SD-KPI 3: 顧客満足度 (23%)

SD-KPI 3 は顧客満足度であり、その重要性は三大指標の 23%。

出典：

顧客満足度-特に略奪的貸付・虚偽販売に関して (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)
利益相反の管理 (Priority 3 in SASB Research Brief FN0203, 2014, p. 12)

7.2.2 消費者金融

7.2.2.1 SD-KPI 1: 顧客満足度 (72%)

SD-KPI 1 は顧客満足度であり、その重要性は二大指標の 72%。

出典：

顧客満足度-特に略奪的貸付・虚偽販売・サブプライムに関して (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)
責任ある貸付と債務防止 (Priority 1 in SASB Research Brief, FN0201, 2014, p. 13)
顧客への透明度のある情報とフェアな助言 (Priority 2 in SASB Research Brief, FN0201, 2014, p. 13)

7.2.2.2 SD-KPI 2: 持続可能な開発 (SD) リスクと好機の貸出への統合 (28%)

SD-KPI 2 は持続可能な開発 (SD) リスクと好機の貸出への統合であり、その重要性は二大指標の 28%。

出典：

持続可能なリスクと好機の貸付への統合 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)
金融包摂 (Priority 3 in SASB Research Brief, FN0201, 2014, p. 13)

7.2.3 資本市場

7.2.3.1 SD-KPI 1: リスクマネジメント・環境マネジメントのパフォーマンス (51%)

SD-KPI 1 はリスクマネジメント・環境マネジメントのパフォーマンスであり、その重要性は三大指標の 51%。

出典：

法規制環境のマネジメント (Priority 1 in SASB Research Brief FN0102 and FN0103, 2014, p. 18)
システマティックなリスクマネジメント (Priority 2 in SASB Research Brief FN0102 and FN0103, 2014, p. 18)
持続可能な報酬とボーナスシステムを含むリスクマネジメントのパフォーマンス (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

7.2.3.2 SD-KPI 2: 持続可能な開発 (SD) リスクと好機の資産運用・投資銀行業への統合 (31%)

SD-KPI 2 は持続可能な開発 (SD) リスクと好機の資産運用・投資銀行業への統合であり、その重要性は三大指標の 31%。

出典：

環境、社会、ガバナンスリスク要因のアドバイザー、引受、仲買活動への統合 (Priority 3 in SASB Research Brief FN0102, 2014, p. 18)
環境、社会、ガバナンスリスク要因の投資マネジメントとアドバイザーへの統合 (Priority 3 in SASB Research Brief FN0103, 2014, p. 18)
持続可能なリスクと好機の資産運用・投資銀行・企業融資への統合 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

7.2.3.3 SD-KPI 3: 顧客満足度 (18%)

SD-KPI 3 は顧客満足度であり、その重要性は三大指標の 18%。

出典：

顧客満足度-特に略奪的貸付・虚偽販売に関して (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)
顧客への透明度のある情報とフェアな助言 (Priority 4 in SASB Research Brief FN0103, 2014, p. 18)

7.2.4 抵当不動産投資信託 (2016年8月31日時点)

7.2.4.1 SD-KPI 1: 建築物の温暖化ガス効率 (75%)

SD-KPI 1 は建築物の温暖化ガス効率であり、その重要性は二大指標の 75%。

出典：

建設及び建築物のエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)
エネルギーマネジメント (Priority 1 in SASB Research Brief IF0402, 2016, p. 30)

7.2.4.2 SD-KPI 2: (サステイナブル) グリーン建築物認証の割合 (25%)

SD-KPI 2 は (サステイナブル) グリーン建築物認証の割合であり、その重要性は二大指標の 25%。

出典：

(持続可能な) グリーン認証建築物の割合 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

7.2.4.3 その他の指標

組織内及び請負業者における ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)
気候変動への適応 (Priority 2 in SASB Research Brief IF0402, 2016, p. 30)

7.3 保険

7.3.1 保険

7.3.1.1 SD-KPI 1: 持続可能な開発 (SD) リスクと好機の資産運用への統合 (44%)

SD-KPI 1 は持続可能な開発 (SD) リスクと好機の資産運用への統合であり、その重要性は三大指標の 44%。

出典：

持続可能なリスクと好機の資産運用への統合 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)
環境、社会、ガバナンスリスク要因の投資マネージメントへの統合 (Priority 1 in SASB Research Brief FN0301, 2014, p. 15)

7.3.1.2 SD-KPI 2: 持続可能な開発 (SD) リスクと好機の保険商品への統合 (33%)

SD-KPI 2 は持続可能な開発 (SD) リスクと好機の保険商品への統合であり、その重要性は三大指標の 33%。

出典：

持続可能なリスクと好機の保険商品への統合 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)
環境リスクエクスポージャー (Priority 2 in SASB Research Brief FN0301, 2014, p. 15)
関にある行動を奨励するための方針 (Priority 4 in SASB Research Brief FN0301, 2014, p. 15)

7.3.1.3 SD-KPI 3: 顧客満足度 (23%)

SD-KPI 3 は顧客満足度であり、その重要性は三大指標の 23%。

出典：

顧客満足度-特に略奪的貸付・虚偽販売に関して (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)
保険プランのパフォーマンス (Priority 3 in SASB Research Brief FN0301, 2014, p. 15)

8 情報技術

8.1 ソフトウェア・サービス

8.1.1 インターネットソフトウェア・サービス

8.1.1.1 SD-KPI 1: 持続可能な開発 (SD) のソフトウェア、サービスへの統合と温暖化ガス効率 (40%)

SD-KPI 1 は持続可能な開発 (SD) のソフトウェア、サービスへの統合と温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の 40%。

出典：

持続可能な開発 (SD) のソフトウェアとサービス、R&D、研修への統合の割合 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)
ソフトウェアとサービスのエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)
ハードウェアのインフラの環境フットプリント (Priority 5 in SASB Research Brief TC0401, 2014, p. 27)

8.1.1.2 SD-KPI 2: 特にデータセキュリティと機密性に関する顧客満足度 (35%)

SD-KPI 2 は特にデータセキュリティと機密性に関する顧客満足度であり、その重要性は三大指標の 35%。

出典：

データの機密性、広告スタンダード、表現の自由 (Priority 1 in SASB Research Brief TC0401, 2014, p. 27) ;
データセキュリティ (Priority 2 in SASB Research Brief TC0401, 2014, p. 27)

8.1.1.3 SD-KPI 3: 従業員採用と従業員満足度 (25%)

SD-KPI 3は従業員採用と従業員満足度であり、その重要性は三大指標の25%。

出典：

従業員リクルート、インクルージョンとパフォーマンス (Priority 4 in SASB Research Brief TC0401, 2014, p. 27)

従業員離職率 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

8.1.2 情報技術サービス

8.1.2.1 SD-KPI 1: 持続可能な開発 (SD) のサービスへの統合と温暖化ガス効率 (40%)

SD-KPI 1は持続可能な開発 (SD) のサービスへの統合と温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の40%。

出典：

持続可能な開発 (SD) のサービス、R&D、研修への統合の割合 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

サービスのエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

ハードウェアのインフラの環境フットプリント (Priority 5 in SASB Research Brief TC0102, 2014, p. 33)

8.1.2.2 SD-KPI 2: 特にデータセキュリティと機密性・ディスラプションに関する顧客満足度 (35%)

SD-KPI 2は特にデータセキュリティと機密性・ディスラプションに関する顧客満足度であり、その重要性は三大指標の35%。

出典：

データセキュリティ (Priority 1 in SASB Research Brief TC0102, 2014, p. 33)

テクノロジーディスラプションに起因するシステムティックリスクの管理 (Priority 2 in SASB Research Brief TC0102, 2014, p. 33)

データの機密性と表現の自由 (Priority 3 in SASB Research Brief TC0102, 2014, p. 27)

8.1.2.3 SD-KPI 3: 従業員採用と従業員満足度 (25%)

SD-KPI 3は従業員採用と従業員満足度であり、その重要性は三大指標の25%。

出典：

リクルートとグローバルで多様なスキルを持ち合わせる従業員 (Priority 2 in SASB Research Brief TC0102, 2014, p. 33)

従業員離職率 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

8.1.3 ソフトウェア

8.1.3.1 SD-KPI 1: 持続可能な開発 (SD) のサービスへの統合と温暖化ガス効率 (40%)

SD-KPI 1は持続可能な開発 (SD) のサービスへの統合と温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の40%。

出典：

持続可能な開発 (SD) のサービス、R&D、研修への統合の割合 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

ソフトウェアのエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

ハードウェアのインフラの環境フットプリント (Priority 5 in SASB Research Brief TC0102, 2014, p. 33)

8.1.3.2 SD-KPI 2: 特にデータセキュリティと機密性・ディスラプションに関する顧客満足度 (35%)

SD-KPI 2 は特にデータセキュリティと機密性・ディスラプションに関する顧客満足度であり、その重要性は三大指標の 35%。

出典:

データセキュリティ (Priority 1 in SASB Research Brief TC0102, 2014, p. 33)

テクノロジーディスラプションに起因するシステムティックリスクの管理 (Priority 2t in SASB Research Brief TC0102, 2014, p. 33)

データの機密性と表現の自由 (Priority 3 in SASB Research Brief TC0102, 2014, p. 27)

8.1.3.3 SD-KPI 3: 従業員採用と従業員満足度 (25%)

SD-KPI 3 は従業員採用と従業員満足度であり、その重要性は三大指標の 25%。

出典:

リクルートとグローバルで多様なスキルを持ち合わせる従業員 (Priority 2t in SASB Research Brief TC0102, 2014, p. 33)

従業員離職率 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

8.2 テクノロジー・ハードウェアおよび機器

8.2.1 通信機器

8.2.1.1 SD-KPI 1: 生産及び製品利用時のエネルギー効率・温暖化ガス効率 (37%)

SD-KPI 1 は生産及び製品利用時のエネルギー効率・温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の 37%。

出典:

生産及び製品利用時のエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

[類似する SASB 業種は「ハードウェア」: 製品のライフサイクルマネージメント - エネルギースタークライテリアを満たす製品の売上高のパーセンテージ Priority 3t in SASB Research Brief TC0103, 2014, p. 24]

8.2.1.2 SD-KPI 2: 「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (36%)

SD-KPI 2 は「環境デザイン」・エコラベル製品の割合であり、その重要性は三大指標の 36%。

出典:

「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

[類似する SASB 業種は「ハードウェア」: 製品のライフサイクルマネージメント - EPEAT 認証がある製品の売上高のパーセンテージ、Priority 3t in SASB Research Brief TC0103, 2014, p. 24]

8.2.1.3 SD-KPI 3: 組織内及びサプライチェーンにおける ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (27%)

SD-KPI 3 は組織内及びサプライチェーンにおける ILO 国際労働基準の監査カバレッジであり、その重要性は三大指標の 27%。

出典:

組織内及びサプライチェーンにおける ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

[類似する SASB 業種は「ハードウェア」: サプライチェーンマネージメントと材料調達 Priority 1 in SASB Research Brief TC0103, 2014, p. 24]

8.2.2 テクノロジー・ハードウェア記憶装置・周辺機器

8.2.2.1 SD-KPI 1: サプライチェーンにおける環境とソーシャル基準の監査カバレッジ (40%)

SD-KPI 1はサプライチェーンにおける環境とソーシャル基準の監査カバレッジであり、その重要性は三大指標の40%。

出典:

サプライチェーンマネジメントと材料調達 (Priority 1 in SASB Research Brief TC0103, 2014, p. 24)

組織内及びサプライチェーンにおけるILO国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

8.2.2.2 SD-KPI 2: 「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (30%)

SD-KPI 2は「環境デザイン」・エコラベル製品の割合であり、その重要性は三大指標の30%。

出典:

「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

製品のライフサイクルマネジメント (Priority 3t in SASB Research Brief TC0103, 2014, p. 24)

8.2.2.3 SD-KPI 3: 製品利用時の温暖化ガス効率 (30%)

SD-KPI 3は製品利用時の温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の30%。

出典:

SD-KPI 2: 生産と製品使用時のエネルギー効率・温暖化ガス効率

エネルギースタークライトリアを含む製品のライフサイクルマネジメント (Priority 3t in SASB Research Brief TC0103, 2014, p. 24)

8.2.3 電子装置・機器・部品

8.2.3.1 SD-KPI 1: ILO国際労働基準とコンフリクトフリー鉱物の監査カバレッジ (53%)

SD-KPI 1はILO国際労働基準とコンフリクトフリー鉱物の監査カバレッジであり、その重要性は三大指標の53%。

出典:

組織内及びサプライチェーンにおけるILO国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

サプライチェーンマネジメントと材料調達 (Priority 1 in SASB Research Brief TC0101, 2014, p. 22)

フェアな労働プラクティス (Priority 2 in SASB Research Brief TC0101, 2014, p. 22)

8.2.3.2 SD-KPI 2: 「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (29%)

SD-KPI 2は「環境デザイン」・エコラベル製品の割合であり、その重要性は三大指標の29%。

出典:

「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

製品のライフサイクルマネジメント (Priority 3 in SASB Research Brief TC0101, 2014, p. 22)

8.2.3.3 SD-KPI 3: 生産及び製品利用時の温暖化ガス効率 (18%)

SD-KPI 3は生産及び製品利用時の温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の18%。

出典:

生産及び製品利用時のエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

8.3 半導体・半導体製造装置

8.3.1 半導体・半導体製造装置

8.3.1.1 SD-KPI 1: 「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (40%)

SD-KPI 1は「環境デザイン」・エコラベル製品の割合であり、その重要性は三大指標の40%。

出典:

「環境デザイン」・エコラベル製品の割合 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

製造業者の水資源と廃棄物マネジメント (Priority 1t Water & 2t Waste in SASB Research Brief TC0201, 2014, p. 32)

製品のライフサイクルマネジメント (Priority 3t in SASB Research Brief TC0201, 2014, p. 32)

8.3.1.2 SD-KPI 2: 生産の温暖化ガス効率(35%)

SD-KPI 2は生産の温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の35%。

出典:

生産及び製品利用時のエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

製造業のエネルギーマネジメント (Priority 2t in SASB Research Brief TC0201, 2014, p. 32)

GHG 排気量 (Priority 3t in SASB Research Brief TC0201, 2014, p. 32)

8.3.1.3 SD-KPI 3: ILO 国際労働基準とコンフリクトフリー鉱物の監査カバレッジ (25%)

SD-KPI 3はILO 国際労働基準とコンフリクトフリー鉱物の監査カバレッジであり、その重要性は三大指標の25%。

出典:

組織内及びサプライチェーンにおけるILO 国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)

サプライチェーンマネジメントと材料調達 (Priority 1t in SASB Research Brief TC0201, 2014, p. 32)

9 電気通信サービス

9.1 電気通信サービス

9.1.1 各種電気通信サービス

9.1.1.1 SD-KPI 1: 特にアクセス、データ保護・セキュリティに関する顧客満足度 (43%)

SD-KPI 1は特にアクセス、データ保護・セキュリティに関する顧客満足度であり、その重要性は三大指標の43%。

出典:

顧客満足度-特にデジタルデバイドの縮小に関して (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-15)

データの機密性 (Priority 1t in SASB Research Brief TC 0301, 2014, p. 28)

データセキュリティ (Priority 1t in SASB Research Brief TC 0301, 2014, p. 28)

テクノロジーディスラプションに起因するシステムティックリスクの管理 (Priority 5 in SASB Research Brief TC 0301, 2014, p. 28)

9.1.1.2 SD-KPI 2: サービスの温暖化ガス効率 (35%)

SD-KPI 2はサービスの温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の35%。

出典:

サービスのエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010-2015)

オペレーションの環境フットプリント (Priority 2 in SASB Research Brief TC 0301, 2014, p. 28)

9.1.1.3 SD-KPI 3: 「環境デザイン」サービスの割合 (22%)

SD-KPI 3は「環境デザイン」サービスの割合であり、その重要性は三大指標の22%。

出典:

「環境デザイン」サービスの割合 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010–2015)
製品寿命のマネージメント (Priority 4 in SASB Research Brief TC 0301, 2014, p. 28)

9.1.1.4 その他の指標

競争行動 (Priority 3 in SASB Research Brief TC 0301, 2014, p. 28)
反競争的慣行はSD-KPI Standard 2010–2015において最初の「その他の指標」でした。

9.1.2 無線通信サービス

9.1.2.1 SD-KPI 1: 特にアクセス、データの機密性・セキュリティに関する顧客満足度 (45%)

SD-KPI 1は特にアクセス、データの機密性・セキュリティに関する顧客満足度であり、その重要性は三大指標の45%。

出典:

顧客満足度-特にデジタルデバイドの縮小に関して (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010–2015)
データの機密性 (Priority 1 in SASB Research Brief TC 0301, 2014, p. 28)
データセキュリティ (Priority 1 in SASB Research Brief TC 0301, 2014, p. 28)
テクノロジーディスラプションに起因するシステムティックリスクの管理 (Priority 5 in SASB Research Brief TC 0301, 2014, p. 28)

9.1.2.2 SD-KPI 2: サービスの温暖化ガス効率 (33%)

SD-KPI 2はサービスの温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の33%。

出典:

サービスのエネルギー効率・温暖化ガス効率 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010–2015)
オペレーションの環境フットプリント (Priority 2 in SASB Research Brief TC 0301, 2014, p. 28)

9.1.2.3 SD-KPI 3: 電磁波汚染を含む「環境デザイン」サービスの割合 (22%)

SD-KPI 3は電磁波汚染を含む「環境デザイン」サービスの割合であり、その重要性は三大指標の22%。

出典:

製品寿命のマネージメント (Priority 4 in SASB Research Brief TC 0301, 2014, p. 28)
エレクトロスモッグ対策を含む「環境デザイン」サービスの割合 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010–2015)

9.1.2.4 その他の指標

競争行動 (Priority 3 in SASB Research Brief TC 0301, 2014, p. 28)
反競争的慣行はSD-KPI Standard 2010–2015において最初の「その他の指標」でした。

10 公益事業

10.1 公益事業

10.1.1 電力

10.1.1.1 SD-KPI 1: 電力生産の温暖化ガス効率 (47%)

SD-KPI 1は電力生産の温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の47%。

出典：

電力生産の温暖化ガス効率 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010–2015)

温暖化ガス排出量とエネルギー資源計画 (Priority 1 in SASB Research Brief IF0101, 2016, p. 47)

10.1.1.2 SD-KPI 2: 再生可能エネルギーの割合 (38%)

SD-KPI 2は再生可能エネルギーの割合であり、その重要性は三大指標の38%。

出典：

再生可能・持続可能なエネルギーの割合とアクセス (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010–2015)

電力生産の燃料ミックス (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010–2015)

温暖化ガス排出量とエネルギー資源計画-再生可能ポートフォリオスタンダードの対象となる市場の顧客 (Priority 1 in SASB Research Brief IF0101, 2016, p. 47)

10.1.1.3 SD-KPI 3: 非炭素汚染物質の排出効率 (15%)

SD-KPI 3は非炭素汚染物質の排出効率であり、その重要性は三大指標の15%。

出典：

大気質 (Priority 2 in SASB Research Brief IF0101, 2016, p. 47)

10.1.2 ガス

10.1.2.1 SD-KPI 1: 温暖化ガス効率 (45%)

SD-KPI 1は温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の45%。

出典：

生産と製品の温暖化ガス効率 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010–2015)

最終用途効率 (Priority 2 in SASB Research Brief IF0102, 2016, p. 16)

10.1.2.2 SD-KPI 2: 製品の安全性 (44%)

SD-KPI 2は製品の安全性であり、その重要性は三大指標の44%。

出典：

保安、緊急時即応準備と対応 (Priority 1 in SASB Research Brief IF0102, 2016, p. 16)

安全でエコ・フレンドリーな最終消費者製品の促進 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010–2015)

10.1.2.3 SD-KPI 3: 非炭素汚染物質の排出効率 (11%)

SD-KPI 3は非炭素汚染物質の排出効率であり、その重要性は三大指標の11%。

出典：

非炭素汚染物質排出の改善 (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010–2015)

10.1.2.4 その他の指標

10.1.3 総合公益事業

特別公益事業に関しては、SD-KPIs の 10.1.1、10.1.2 及び 10.1.4 並びに 10.1.5 を参照。

10.1.4 水道

10.1.4.1 SD-KPI 1: 水不足マネージメント効率、漏水、水ストレス、気候変動 (44%)

SD-KPI 1 は水不足マネージメント効率、漏水、水ストレス、気候変動であり、その重要性は三大指標の 44%。

出典：

水道施設の漏水パフォーマンスと水利用効率 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010–2015)

水不足 (Priority 1 in SASB Research Brief IF0103, 2016, p. 32)

水道施設の弾性と気候変動のインパクト (Priority 6 in SASB Research Brief IF0103, 2016, p. 32)

10.1.4.2 SD-KPI 2: 水道と放流水質のパフォーマンス (35%)

SD-KPI 2 は水道と放流水質のパフォーマンスであり、その重要性は三大指標の 35%。

出典：

水質と排水マネージメント (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010–2015)

飲用水の品質 (Priority 2 in SASB Research Brief IF0103, 2016, p. 32)

放流水質マネージメント (Priority 4 in SASB Research Brief IF0103, 2016, p. 32)

10.1.4.3 SD-KPI 3: 手頃な価格の水及び衛生サービスへのアクセス (21%)

SD-KPI 3 は手頃な価格の水及び衛生サービスへのアクセスであり、その重要性は三大指標の 21%。

出典：

発展途上国における手頃な価格の水及び衛生サービスへのアクセス (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010–2015)

適正価格とアクセス (Priority 5 in SASB Research Brief IF0103, 2016, p. 32)

10.1.4.4 その他の指標

エネルギーマネージメント (Priority 3 in SASB Research Brief IF0103, 2016, p. 32)

エネルギー効率は SD-KPI Standard 2010–2015 の最初の「その他の指標」でした。

10.1.5 独立系発電事業者・再生可能電気事業者

10.1.5.1 SD-KPI 1: 電力生産の温暖化ガス効率 (46%)

SD-KPI 1 は電力生産の温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の 46%

出典：

電力生産の温暖化ガス効率 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010–2015)

ライフサイクル排出バランス (Priority 2 in SASB Research Brief RR0101 Biofuels, 2015, p. 33)

製造のエネルギーマネージメント (Priority 1 in SASB Research Brief RR0102 Solar Energy, 2015, p. 34)

エネルギーマネージメント (Priority 2 in SASB Research Brief RR0104 Fuel Cells & Industrial Batteries, 2015, p. 25)

10.1.5.2 SD-KPI 2: 再生可能エネルギーの割合 (36%)

SD-KPI 2 は再生可能エネルギーの割合であり、その重要性は三大指標の 36%。

出典：

再生可能・持続可能なエネルギーの割合とアクセス (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010–2015)

SD-KPI Standard 2016–2021 © SD-M™ GmbH, 2016

エネルギーインフラ統合のマネジメントと関連規制 (Priority 2 in SASB Research Brief RR0102 Solar Energy, 2015, p. 34)

10.1.5.3 SD-KPI 3: (有害) 材料調達と効率 (18%)

SD-KPI 3 は (有害) 材料調達と効率であり、その重要性は三大指標の 18%。

出典:

有害材料マネジメント (Priority 1t in SASB Research Brief RR0102 Solar Energy, 2015, p. 34)

材料調達 (Priority 3 in SASB Research Brief RR0102 Solar Energy, 2015, p. 34)

材料効率 (Priority 2 in SASB Research Brief RR0103 Wind Energy, 2015, p. 23)

材料調達 (Priority 3 in SASB Research Brief RR0103 Wind Energy, 2015, p. 23)

製造の水資源マネジメント (Priority 1 in SASB Research Brief RR0101 Biofuels, 2015, p. 33)

供給原料調達と生産の環境インパクト (Priority 3 in SASB Research Brief RR0101 Biofuels, 2015, p. 33)

10.1.5.4 その他の指標

電力生産の燃料ミックス (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010–2015)

地域社会とエコロジカルインパクトを軽減するデザイン (Priority 1 in SASB Research Brief RR0103 Wind Energy, 2015, p. 23)

11 不動産

11.1 不動産

11.1.1 エクイティ不動産投資信託

11.1.1.1 SD-KPI 1: 建築物の温暖化ガス効率 (75%)

SD-KPI 1 は建築物の温暖化ガス効率であり、その重要性は二大指標の 75%。

出典:

建設・建築物のエネルギー効率と温暖化ガス効率 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010–2015)

エネルギーマネジメント (Priority 1 in SASB Research Brief IF0402, 2016, p. 30)

11.1.1.2 SD-KPI 2: (サステイナブル) グリーン建築物認証の割合 (25%)

SD-KPI 2 は (サステイナブル) グリーン建築物認証の割合であり、その重要性は二大指標の 25%。

出典:

認証グリーン (持続可能な) 建築物の割合 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010–2015)

11.1.1.3 その他の指標

組織内及び請負業者における ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010–2015)

気候変動への適用 (Priority 2 in SASB Research Brief IF0402, 2016, p. 30)

11.1.2 不動産管理・開発

11.1.2.1 SD-KPI 1: 建築・建築物の温暖化ガス効率 (39%)

SD-KPI 1 は建築・建築物の温暖化ガス効率であり、その重要性は三大指標の 39%。

出典:

建設・建築物のエネルギー効率と温暖化ガス効率 (SD-KPI 1 in SD-KPI Standard 2010–2015)

サステイナビリティサービス-エネルギー格付 (Priority 2 in SASB Research Brief IF0403, 2016, p. 16)

11.1.2.2 SD-KPI 2: (サステイナブル) グリーン建築物認証の割合 (36%)

SD-KPI 2 は (サステイナブル) グリーン建築物認証の割合であり、その重要性は三大指標の 36%。

出典:

認証グリーン (自足可能な) 建築物の割合 (SD-KPI 2 in SD-KPI Standard 2010-2015)

サステイナビリティサービス-エネルギーとサステイナビリティサービス (Priority 2 in SASB Research Brief IF0403, 2016, p. 16)

11.1.2.3 SD-KPI 3: 透明性のある情報及び利害衝突のマネージメント (25%)

SD-KPI 3 は透明性のある情報及び利害衝突のマネージメントであり、その重要性は三大指標の 25%。

出典:

透明度の高い情報と利益相反のマネージメント (Priority 1 in SASB Research Brief IF0403, 2016, p. 16)

11.1.2.4 その他の指標

組織内及び請負業者における ILO 国際労働基準の監査カバレッジ (SD-KPI 3 in SD-KPI Standard 2010-2015)